



# LCD モニタ ユーザー ガイド

PhotoVue 高精細画像モニタ | SW シリーズ

**AQCOLOR**<sup>®</sup>  
Colors You Can Trust

## 著作権

Copyright © 2021 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

## 免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

フリッカー フリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。（フリッカー フリー モデルのみが該当します。）

## BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.



## 製品サポート

常に最新かつ正確な情報をお客様にお届けするために、内容が予告なく変更される場合があります。本書の最新版および、ホーム他の製品情報はホームページでご覧いただけます。提供されるファイルは、モデル毎に異なります。

1. コンピュータがインターネットに接続されていることを確認してください。
2. [Support.BenQ.com](https://support.benq.com) からお住まい国のウェブサイトをご覧ください。ウェブサイトのレイアウトと内容は、地域 / 国によって異なります。
  - ユーザーマニュアルおよび関連ドキュメント
  - ドライバとアプリケーション
  - (EU のみ) 解体について：ユーザーマニュアルのダウンロードページからご覧いただけます。本書は 規定 (EU) 2019/2021 に基づき本機を修理またはリサイクルするために提供されています。保証期間内の補修については、必ずお住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。保証外の製品の補修を希望される方は、互換性を確保するために専門のサービススタッフにお問合せになり、BenQ からパーツを取り寄せるようお勧めします。お客様ご自身で解体する場合は、お客様ご自身の責任において行ってください。本機の解体に関する情報が見つからない場合は、お住まい地域のカスタマーサービスにお問合せください。

## 最新ソフトウェア

本製品に内蔵されたテクノロジーや機能に加え、製品の機能性を高めるためにさらに追加のソフトウェア アプリケーションもご用意してあります。指示に従って、BenQ ホームページからソフトウェアと使用説明書をダウンロードしてください。

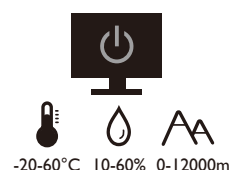
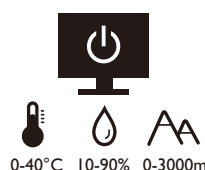
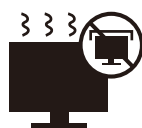
### • Palette Master Element

**Palette Master Element** ソフトウェアは、キャリブレーションを簡略化し、色を忠実に再現します。Palette Master Element は、特定の BenQ モニタにおいてカラーエンジンを微調整するために使用され、X-Rite / Calibrite / Datacolor 色彩計に完全に対応しています。

# 電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。



- 付属の電源コード以外のものは使用しないでください。
- 付属した電源コードは本機以外の電気機器等では使用できません。
- 機器の安全確保のため、機器のアースは確実に接続して使用してください。
- アースの接続は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、アースを外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。破損したり、磨耗したりしている電源コードは絶対にご使用にならないでください。
- (リモコンが付いている場合) 適切できなタイプの電池をお使いになると、爆発する恐れがあります。使用済みの電池は、指示に従って破棄してください。

アダプタ付きのモデル：

- 本 LCD モニタに付属の電源アダプタだけをご使用ください。別のタイプの電源アダプタをご使用になると、故障の原因となり大変危険です。
- 機器を操作したり、バッテリーを充電したりするためにアダプタを使用するときには、十分な通気を確保してください。電源アダプタを紙やその他の物で覆わないでください。キャリーケースに入れたままで電源アダプタをご使用にならないでください。
- 電気アダプタを適切な電源に接続します。
- 電源アダプタをお客様ご自身で補修することはお止めください。内部に補修可能なパーツは含まれていません。故障したり、濡れたりした場合には、本体を交換してください。

## お手入れと清掃

- 床の上、または机の上に直接モニタを下向きに置かないでください。パネル面にキズがつく恐れがあります。
- (壁および天井取り付けに対応するモデル)
  - モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
  - 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。

- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。
- 清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- ケガやモニタの故障の原因となりますので、モニタの上に重いものを載せないでください。
- モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。
- 電力定格、製造日、ID 表示については、製品ラベルをご覧ください。

## 保守

- 本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。
- 購入店にお問い合わせになるか、[Support.BenQ.com](https://Support.BenQ.com) からお住まいの国のウェブサイトをご覧ください。



## 注意

- モニタから 50 ~ 70 cm (20 ~ 28 インチ) 程度離れてください。
- 長時間スクリーンを見つめたまましていると、眼精疲労を生じさせ視力が低下する場合があります。1 時間作業を行うごとに 5 ~ 10 分間目を休めてください。
- 遠くにある物を見つめることで、目の疲れを軽減できます。
- 頻繁に瞬きをしたり、目の体操をするとドライアイを防止することができます。

## 表記

| アイコン / 記号                                                                         | アイテム | 意味                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------|------|--------------------------------------------------------------|
|  | 警告   | 誤用や不適切な操作、または行いによって生じるコンポーネントやデータへのダメージ、またはケガなどを防止するための情報です。 |
|  | ヒント  | タスクを完了するための便利な情報です。                                          |
|  | 注意   | 補足的情報です。                                                     |

本書では、メニューを開くための手順は簡略化して記載されています。例：  
メニュー > システム > 情報。

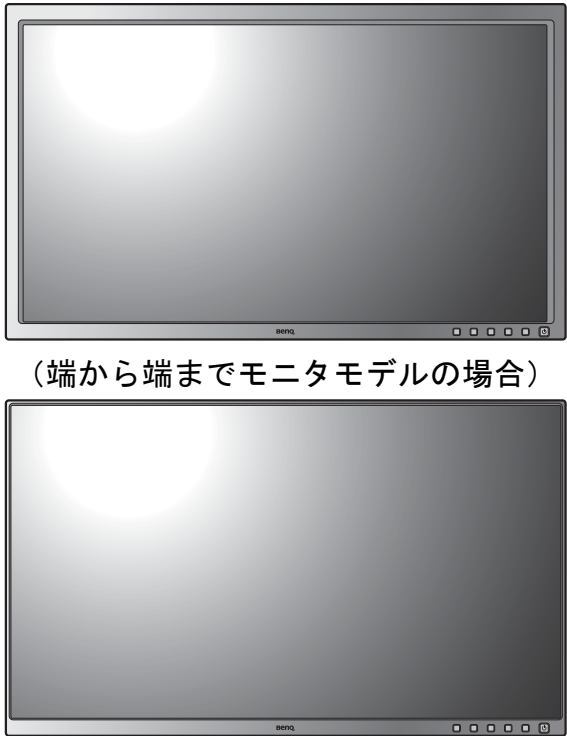
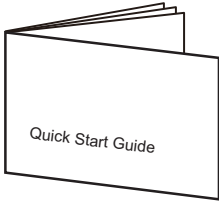
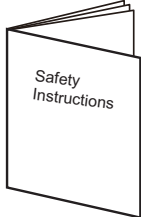
# 目次

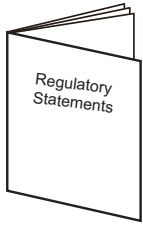
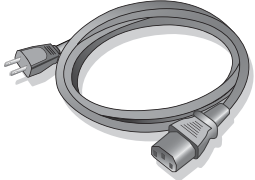
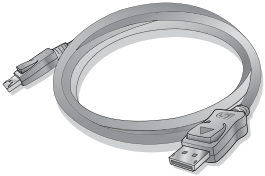
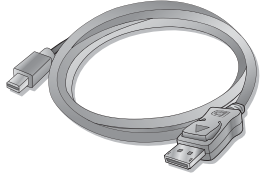
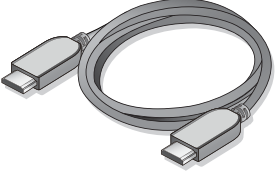
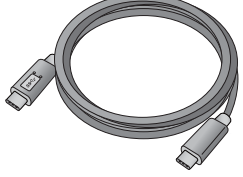
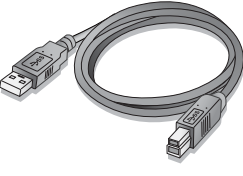
|                                                  |    |
|--------------------------------------------------|----|
| 著作権 .....                                        | 2  |
| 製品サポート .....                                     | 3  |
| 最新ソフトウェア .....                                   | 3  |
| はじめに .....                                       | 9  |
| モニタの外観 .....                                     | 12 |
| 前面ビュー .....                                      | 12 |
| 背面ビュー .....                                      | 12 |
| 出入力ポート .....                                     | 13 |
| 接続 .....                                         | 14 |
| モニタハードウェアの取り付け方法 .....                           | 17 |
| スタンドとベースの取り外し .....                              | 23 |
| シェーディング カバーの装着（任意） .....                         | 25 |
| モニタの高さ調節 .....                                   | 30 |
| モニタの回転 .....                                     | 31 |
| 表示角度の調整 .....                                    | 32 |
| モニタ取り付けキットの使用法 .....                             | 33 |
| BenQ モニタの特長を生かすために .....                         | 34 |
| インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています .....          | 34 |
| 新しいコンピュータにモニタをインストールするには .....                   | 35 |
| 既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには .....                  | 36 |
| Windows 10 システムへのインストール方法 .....                  | 37 |
| Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法 .....             | 38 |
| Windows 7 システムへのインストール方法 .....                   | 39 |
| モニタの調整 .....                                     | 40 |
| コントロール パネル .....                                 | 40 |
| Hotkey Puck（SW320 / SW271 のみ） .....              | 41 |
| Hotkey Puck G2 とその基本操作（SW270C のみ） .....          | 43 |
| 基本メニュー操作 .....                                   | 45 |
| ホットキーのカスタマイズ .....                               | 46 |
| HDR テクノロジーを使う .....                              | 47 |
| ディスプレイの色の調整 .....                                | 48 |
| 画面モードの調整 .....                                   | 49 |
| 適切な画像モードを選択する .....                              | 49 |
| PIP/PBP モードでのビデオ ソース選択（PIP/PBP 機能のあるモデル専用） ..... | 49 |
| メインメニューのナビゲート .....                              | 51 |
| 表示メニュー .....                                     | 52 |
| カラー調整メニュー .....                                  | 54 |
| PIP/PBP メニュー .....                               | 61 |
| システム メニュー .....                                  | 64 |

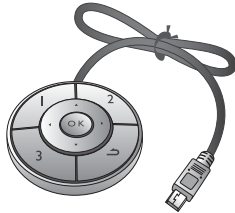
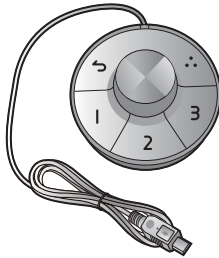
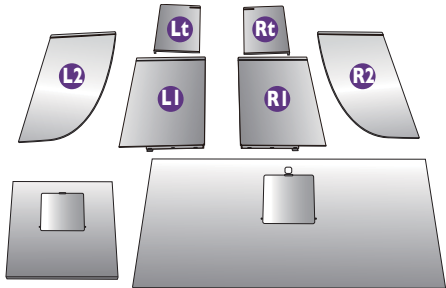
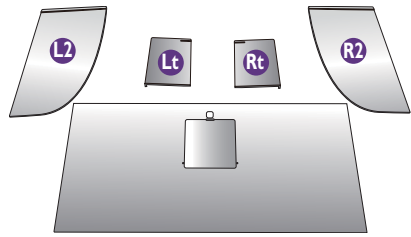
|                                |    |
|--------------------------------|----|
| コントローラキー メニュー（SW270C のみ） ..... | 70 |
| トラブルシューティング .....              | 72 |
| よくある質問 (FAQ) .....             | 72 |
| それでも解決できないときは .....            | 74 |

## はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

|               |                                                                                                               |
|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| BenQ LCD モニタ  |  <p>(端から端までモニターモデルの場合)</p> |
| モニター スタンド     |                          |
| モニター ベース      |                           |
| クイック スタート ガイド |                          |
| 安全にお使いいただくために |                          |

|                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                       |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>準拠法規</p>                                                                                                                                                                                                                             |    |
| <p>電源コード<br/>(付属アイテムはモデルや地域により異なります)</p>                                                                                                                                                                                                |     |
| <p>ビデオケーブル : DP<br/>(オプション アクセサリ *)</p>                                                                                                                                                                                                 |     |
| <p>ビデオケーブル : DP - mini DP</p>                                                                                                                                                                                                           |     |
| <p>ビデオケーブル : HDMI<br/>(オプション アクセサリ *)</p>                                                                                                                                                                                               |   |
| <p>オーディオケーブル<br/>(オプション アクセサリ *)</p>                                                                                                                                                                                                    |   |
| <p>USB ケーブル : USB-C™<br/>(USB-C™ ソケット付きモデルのオプション アクセサリ)</p> <p> USB-C™ ケーブルが付属していない場合は、USB-IF 認証の電力供給およびビデオ / オーディオ / データ転送機能が付いたケーブルをお買い求めください。</p> |  |
| <p>USB ケーブル</p>                                                                                                                                                                                                                         |  |

|                                   |                                                                                     |
|-----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| Hotkey Puck<br>(SW320 / SW271 のみ) |  |
| Hotkey Puck G2<br>(SW270C のみ)     |  |
| シェーディング カバー<br>(SW320 / SW271 のみ) |   |
| 横向き設置用シェーディングカバー<br>(SW270C のみ)   |  |



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。



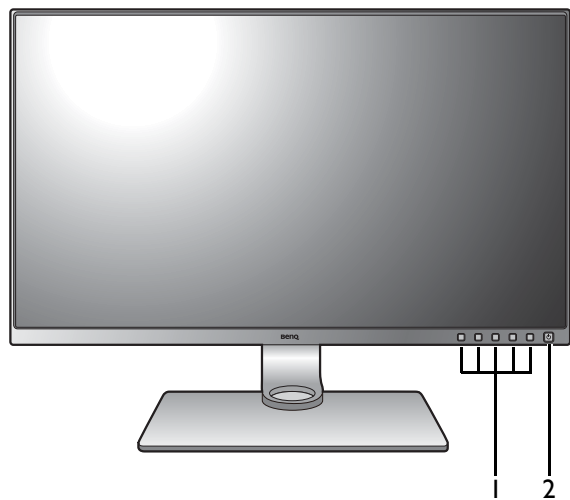
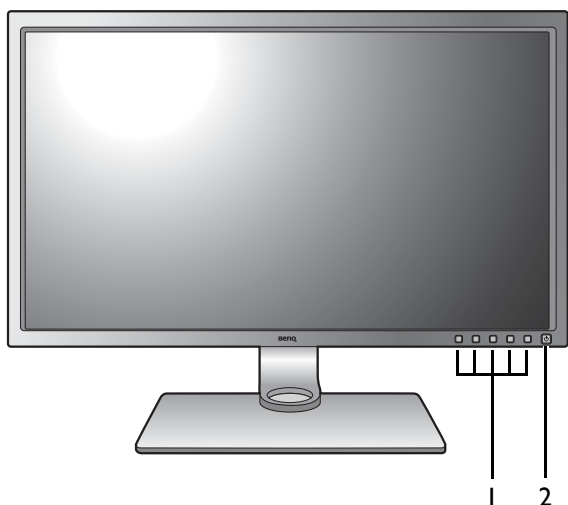
• 製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

• \*: 製品によって付属または別売りになる場合があります。

# モニタの外観

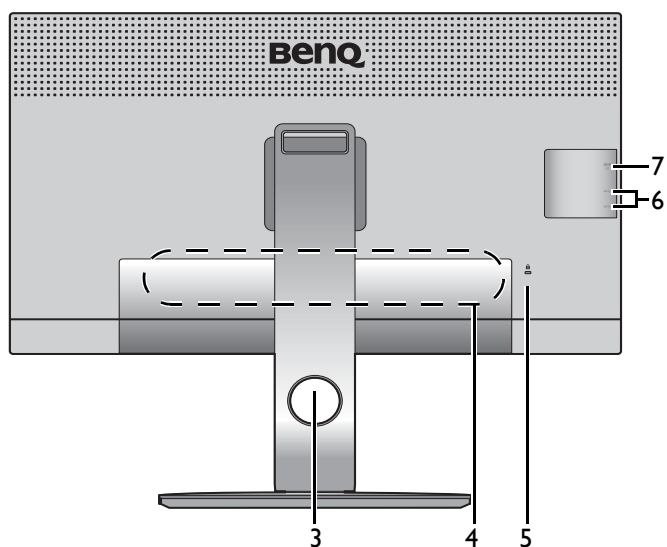
## 前面ビュー

(端から端までモニターモデルの場合)



1. コントロールボタン
2. 電源ボタン

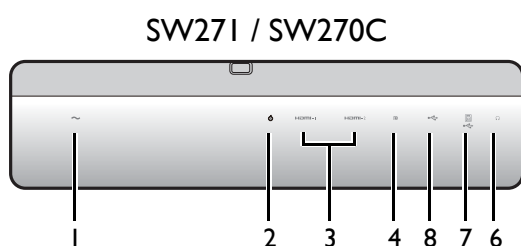
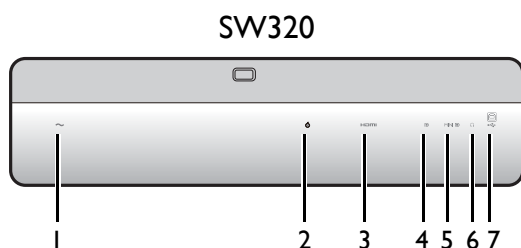
## 背面ビュー



3. ケーブル整理用穴
4. 出入力ポート (モデルにより異なります。13 ページの「[出入力ポート](#)」を参照してください)
5. Kensington ロックスロット
6. USB ポート (ダウンストリーム : USB デバイスに接続)
7. SD カード スロット

## 出入力ポート

出入力ポートの有無は、購入されたモデルにより異なります。製品の仕様については、ホームページをご覧ください。



1. AC 電源入力ジャック
2. Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 ソケット
3. HDMI ソケット
4. DisplayPort ソケット
5. Mini DisplayPort ソケット
6. ヘッドフォンジャック
7. USB ポート（アップストリーム：PC に接続）
8. USB-C™ ポート



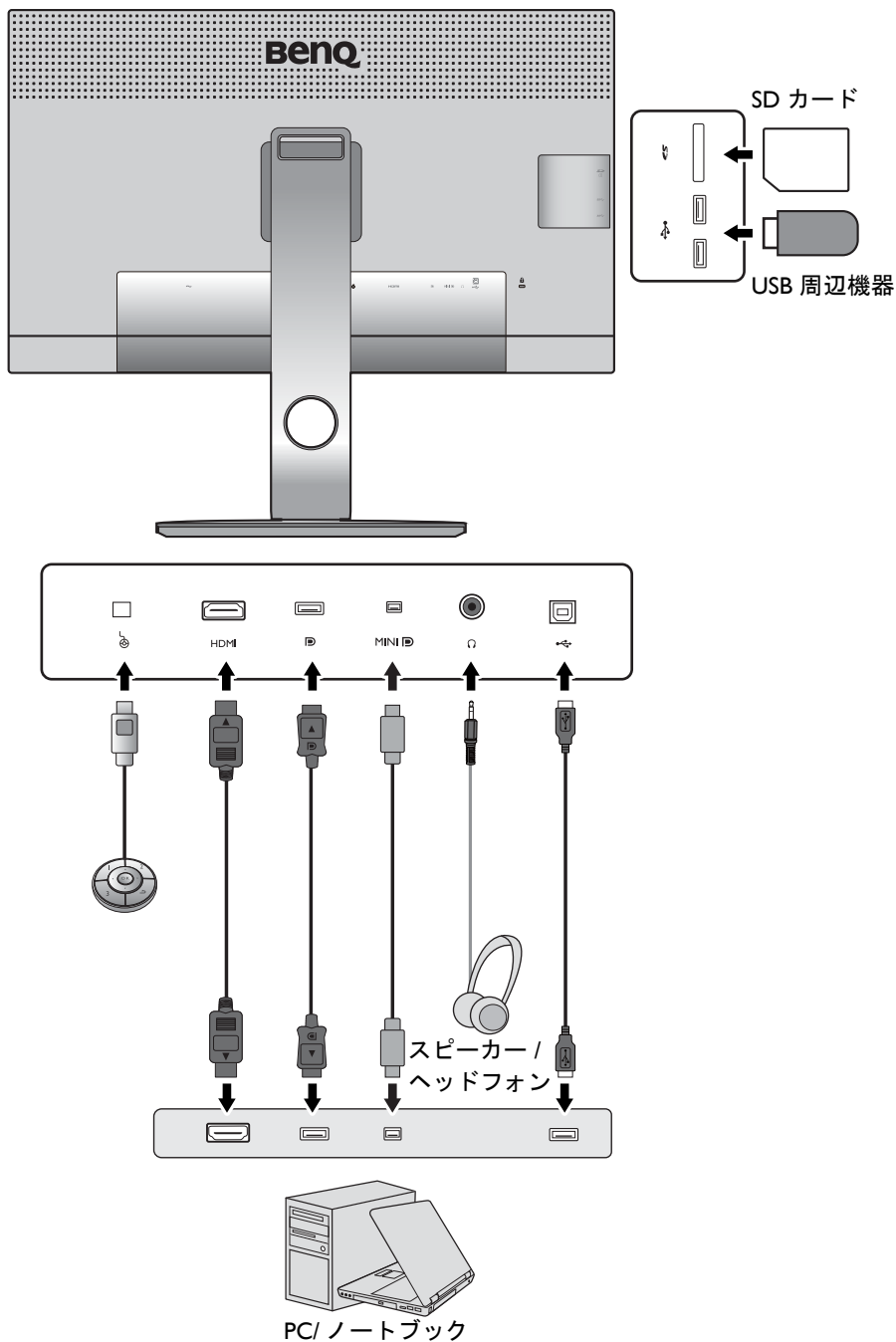
- 製品仕様により、対応する解像度とタイミングは異なります。
- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

## 接続

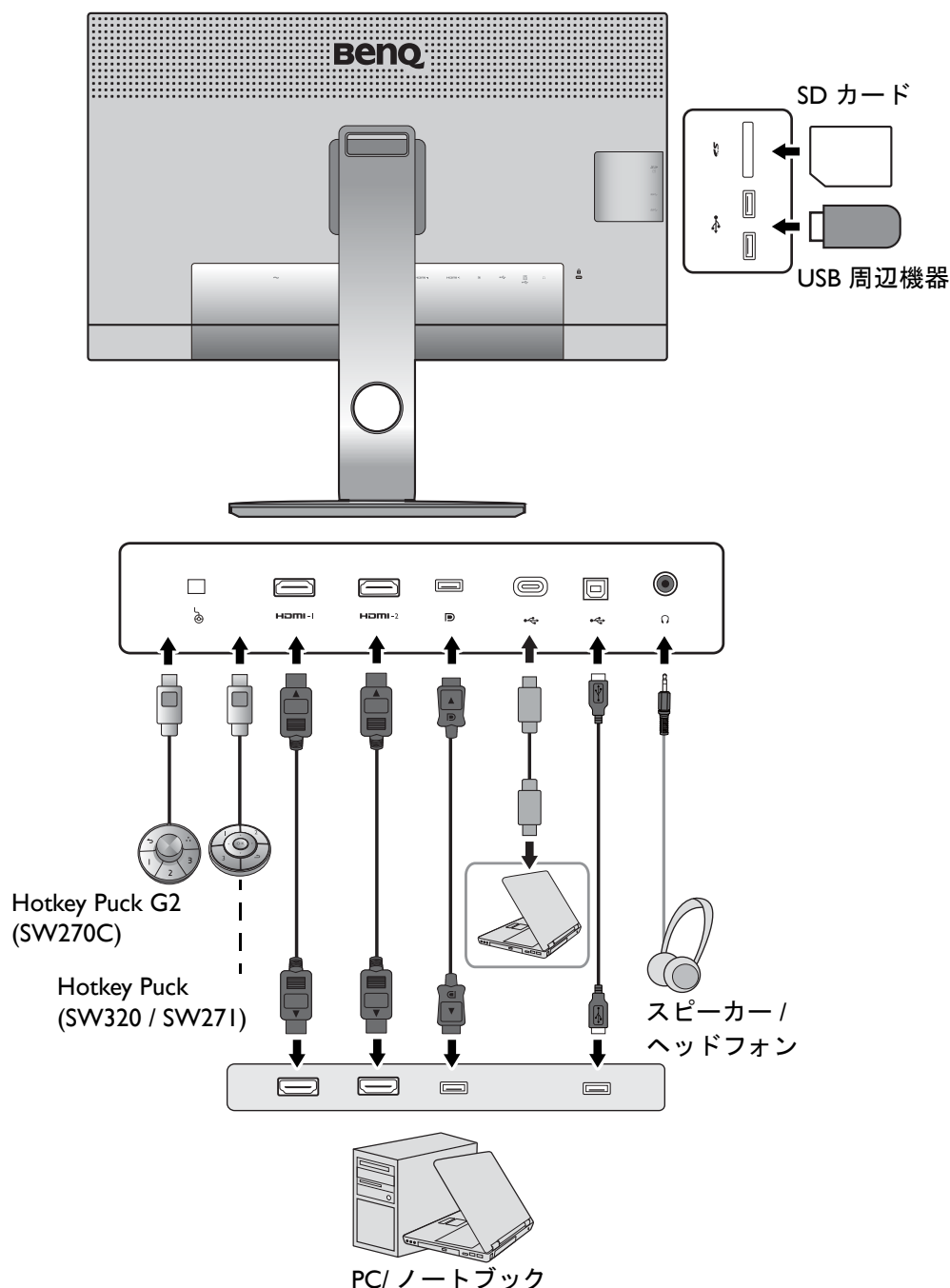
次の接続図は参照用です。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

接続方法についての詳細は、19 - 21 ページをお読みください。

SW320



## SW271 / SW270C



- (SW271) USB-C™ 代替モード (DP Alt モード) が有効な場合、USB 2.0 は USB ダウンストリームポートから使用できます。  
(SW270C) USB-C™ 代替モード (DP Alt モード) が有効な場合、USB 3.1 Gen 1 (5 Gb/s) は USB ダウンストリームポートから使用できます。
- (SW270C) HDMI または DP を介してビデオ入力が行われており、USB-C™ がアップストリームポートとして機能している場合は、USB ダウンストリームポートから USB 3.1 Gen 1 (5 Gb/s) をご使用いただけます。  
(SW271) ビデオ入力の 1 つが USB-C™ であり、もう一方が HDMI または DP で USB アップストリームの場合は、USB ダウンストリームポートを機能させるためには使用していない入力源から USB-C™ ケーブルを外してください。

## モニタの USB-C™ ポートのパワーデリバリー（SW270C のみ）



パワーデリバリーに対応する USB-C™ ポートを搭載していないモデルもあります。パワーデリバリー機能がない場合は、接続したデバイスに給電する必要があります。

パワーデリバリー機能を使用すると、モニタは接続した USB-C™ デバイスに電力を供給することができます。

| SW270C          |
|-----------------|
| USB-C™ パワーデリバリー |
| 5V / 3A         |
| 9V / 3A         |
| 12V / 3A        |
| 15V / 3A        |
| 20V / 3A        |

- 接続したデバイスには、USB パワーデリバリーによる充電機能に対応した USB-C™ コネクタが搭載されていなければなりません。
- モニタが省エネモードのときにも、接続したデバイスに USB-C™ ポートから充電することができます。(\*)
- USB のパワーデリバリーは最大で 60W です。接続したデバイスが操作やブートアップに 60W 以上を必要とする場合は（電池が切れているとき）、正規の電源アダプタをお使いください。
- 情報は標準の試験条件に基づき参照用として提供しております。ご使用環境に違いがあるため、互換性を保証するものではありません。USB-C™ ケーブルが付属していない場合は、USB-IF 認証の電力供給およびビデオ / オーディオ / データ転送機能が付いたケーブルをお買い求めください。



\* : **USB-C 復帰機能**を有効にすると、モニタが省エネモード中に USB-C™ で充電することができます。  
**システム > USB-C 復帰**を選択した後、**オン**を選択します。

# モニタハードウェアの取り付け方法



- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニタが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。  
また、モニタベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入力ジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。
- サポートされるタイミングは、入力信号によって異なります。ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（3 ページの「製品サポート」を参照してください）。詳細は、「Resolution file」（解像度ファイル）の「プリセット 画面モード」をお読みください。



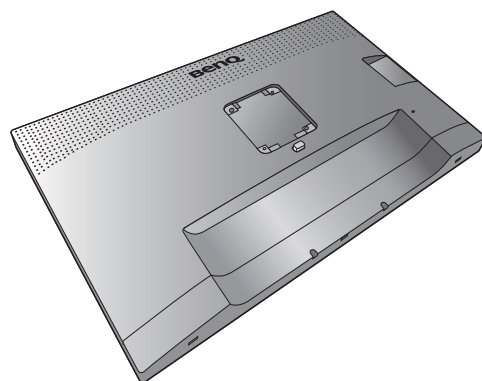
スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

## 1. モニタベースを設置します。

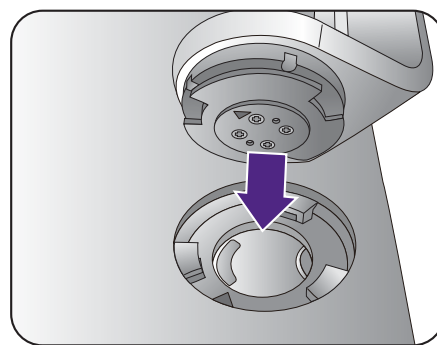


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

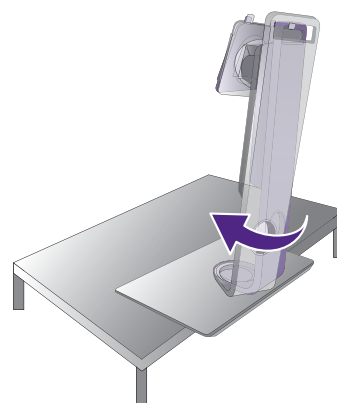
モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上へ引き上げてください。



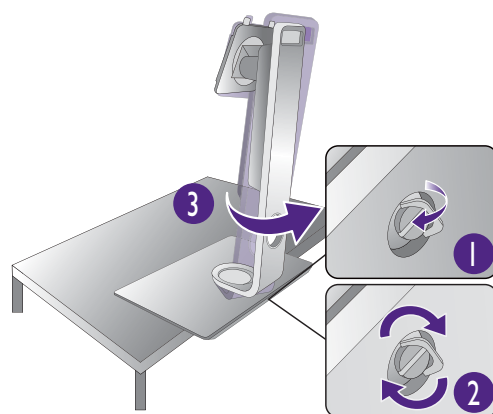
図に示すとおり、モニタベースにモニタスタンドを取り付けます。スタンドの端に表示されている矢印とモニタに表示されている矢印を揃えます。



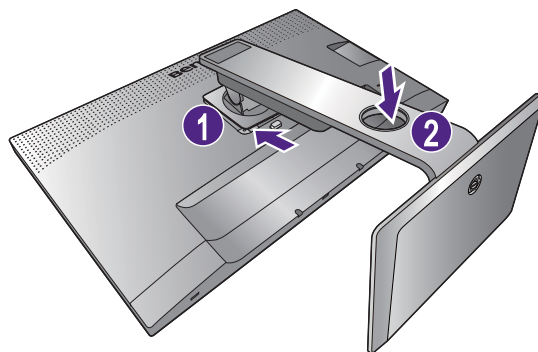
スタンドを右回りにしっかりと回転させます。



図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。その後、スタンドを左に回して正面を向けます。



しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニタの向きを合わせて (1)、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください (2)。

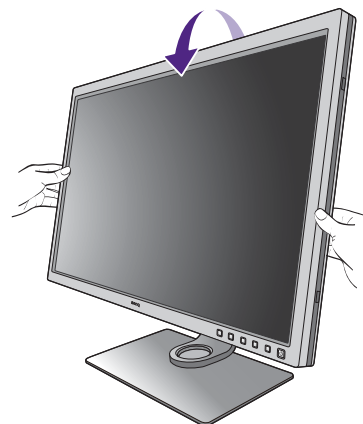


ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

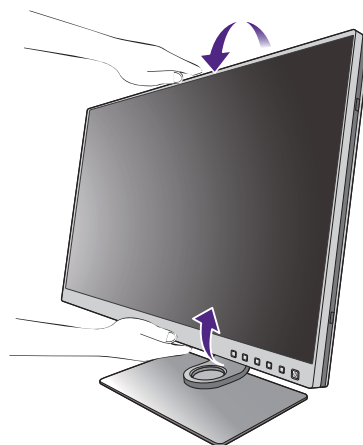
ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



照明の反射を最小限に留めるために、モニタの位置とスクリーンの角度を調整してください。



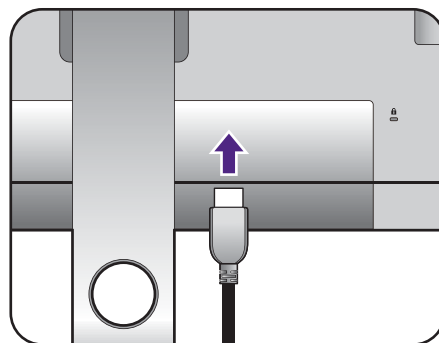
ご使用のモニターが、端から端までモニタの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。スクリーンの角度を調整するには、図に示すようにモニタの上部と下部に手を置いてください。ディスプレイを強く押さえないでください。



## 2. PC ビデオケーブルを接続します。

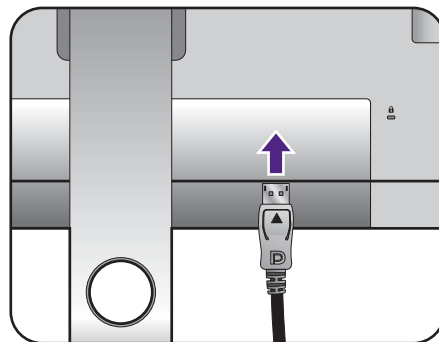
### HDMI ケーブルの接続

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



### DP ケーブルの接続

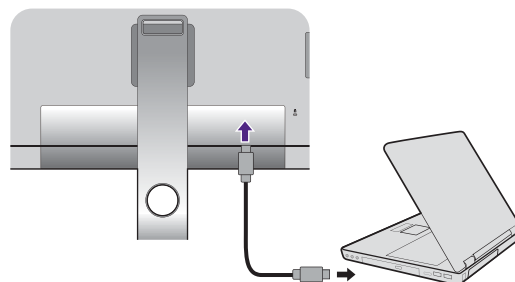
DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。



モニタとコンピュータの電源を入れたら、画像が表示されていない場合は DP ケーブルを外してください。モニタを DP 以外のビデオ ソースに接続します。モニタの OSD メニューから **システム** および **DisplayPort** を選択し、**1.4** から **1.1** に設定を変更します。設定が完了したら、現在のビデオケーブルを一旦外し、DP ケーブルを接続します。OSD メニューを開く方法は、[45 ページの「基本メニュー操作」](#)をご覧ください。

### USB-C™ ケーブルの接続

付属の USB-C™ ケーブルをモニタの USB-C™ ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、ラップトップの USB-C™ ポートに接続します。ラップトップからモニタへ信号、音声、データも転送されます。



(SW271) モニタの USB-C™ ポートはデータのみを送信し、ラップトップへの電源供給はサポートしていません。接続されたラップトップへの追加の電源が必要です。

(SW270C) モニタの USB-C™ ポートはパワーデリバリーに対応しています。詳細は、[16 ページの「モニタの USB-C™ ポートのパワーデリバリー \(SW270C のみ\)」](#)を参照してください。USB-C™ ケーブルが付属していない場合は、USB-IF 認証の電力供給およびビデオ / オーディオ / データ転送機能が付いたケーブルをお買い求めください。



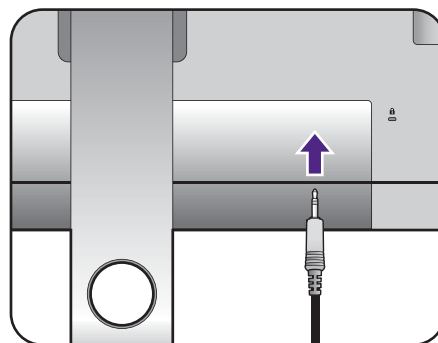
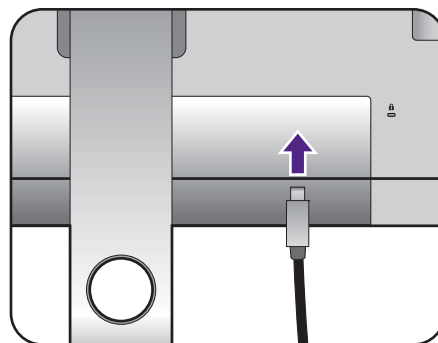
USB-C™ テクノロジーの制限により、USB 転送速度は選択したリフレッシュレートによってのみ決定されます。詳細は、[66 ページの「USB-C 構成」](#) および [69 ページの「USB-C™ を介したデータ転送のオプション \(SW271 / SW270C のみ\)」](#) をご参照ください。

### Mini DP ケーブルの接続

Mini DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。



製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。

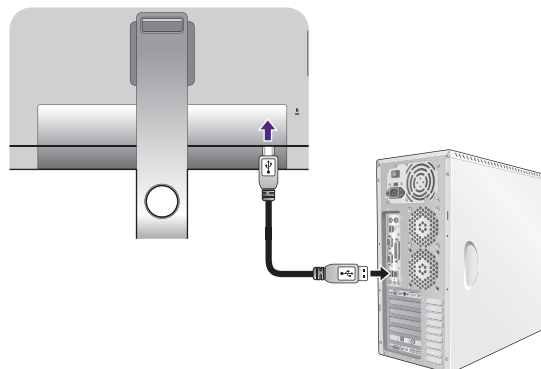


### 3. オーディオケーブルを接続します。

また、モニタの背面にあるヘッドフォンジャックにヘッドフォンを接続することもできます。

### 4. USB デバイスを接続します。

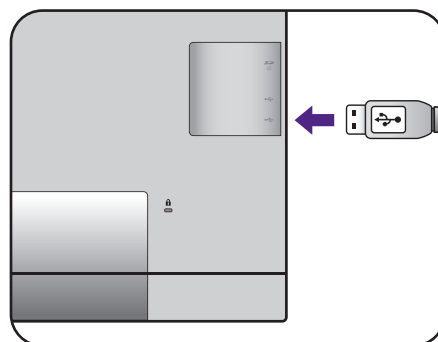
USB ケーブルで PC とモニタを接続します（モニタ背面にあるアップストリーム USB ポートを使用）。このアップストリーム USB ポートは、PC とモニタに接続されている USB デバイスの間でデータを通信します。



モニタの別の USB ポート（ダウンストリーム）を使って、USB デバイスを接続します。これらのダウンストリーム USB ポートは、USB デバイスとアップストリームポートの間でデータを通信します。



USB ハブ（ダウンストリームポート）は、USB Type-B または Type-C™ ポートのいずれかが使用されている場合に使用できます。



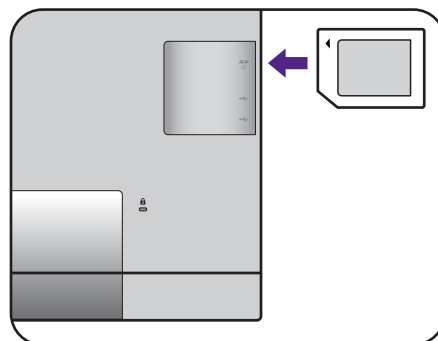
### 5. メモリ カードを挿入します。

SD または MMC メモリ カードをカードに表示してある方向に挿入します。



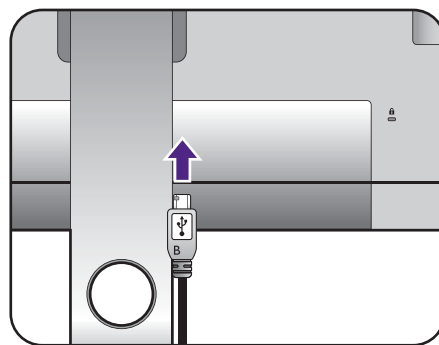
次のタイプのメモリ カードに対応しています。

- SD / SDHC / SDXC
- MMC



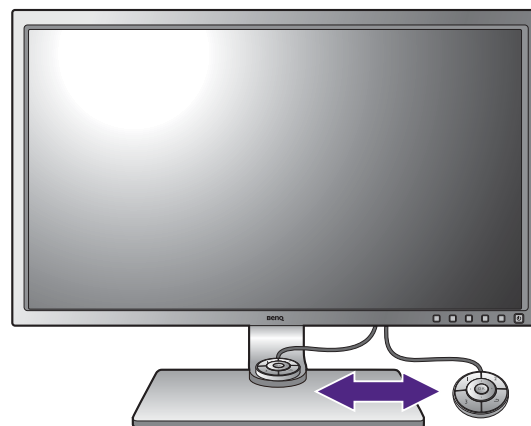
## 6. モニタに Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 を接続します。

Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 をモニタの背面にある mini USB ポートに繋がます (Hotkey Puck 接続専用)。



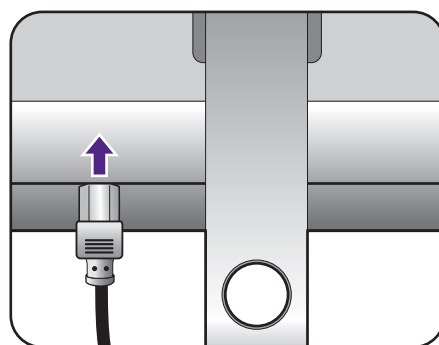
図に示すとおり、モニタ スタンドまたは好きな場所に Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 を置きます。

Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 についての詳細は、[41 ページの「Hotkey Puck \(SW320 / SW271 のみ\)」](#) / [Hotkey Puck G2 とその基本操作 \(SW270C のみ\)](#) をご覧ください。



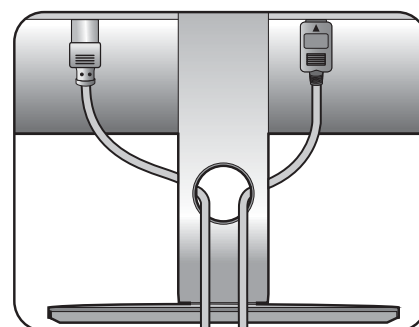
## 7. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の  と記載されたソケットに電源コードをつなぎます。この時点ではまだコンセントにプラグを差し込まないでください。



## 8. ケーブルを整理する。

ケーブル管理ホールにケーブルを差し込みます。

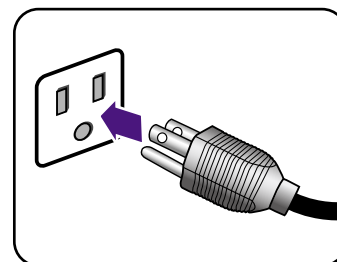


## 9. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入れます。



地域によって製品図が異なる場合があります。

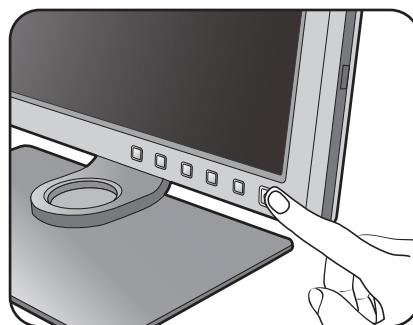


モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにします。

コンピュータの電源も入れて、34 ページの「BenQ モニタの特長を生かすために」の手順にしたがって、モニタソフトをインストールしてください。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコンピュータを使用して行ってください。



# スタンドとベースの取り外し

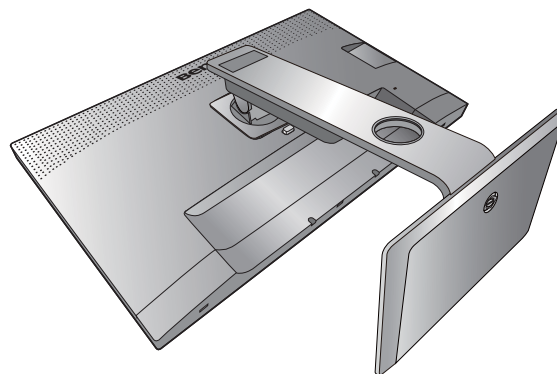
## 1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。  
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

ベースを取り外す際モニタとスクリーンにキズがつかないように、机の上の物を一旦別の場所に移します。次にクッションとしてタオルなどの柔らかい物の上にスクリーンを下向きに置きます。

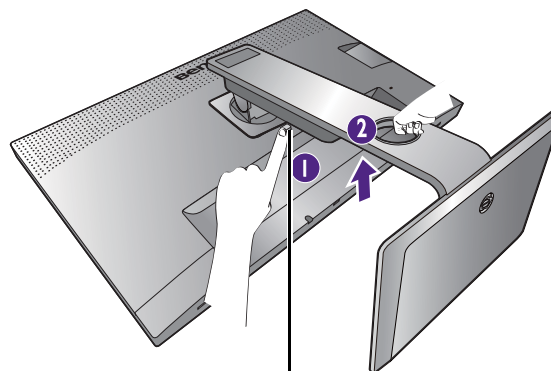


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。



## 2. モニタスタンドを外します。

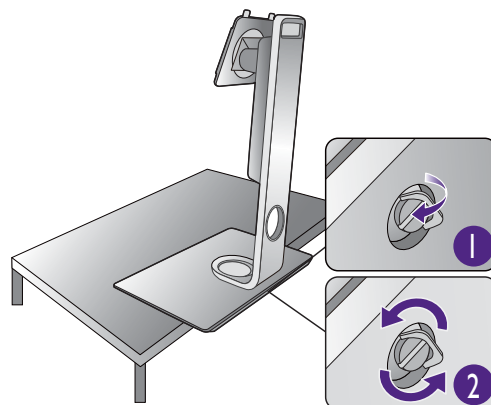
クイック リリース ボタン (①) 押しながら、  
スタンドをモニタから外します (②)。



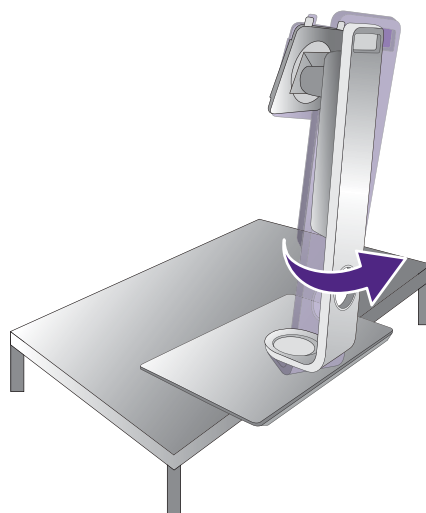
取り外しボタン

## 3. モニタのベースを外します。

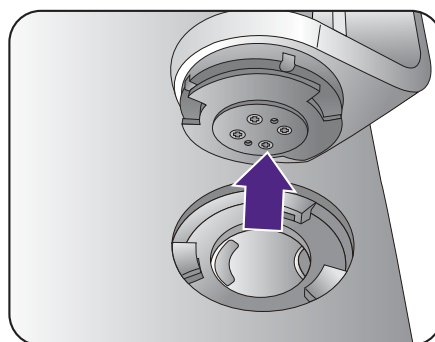
モニタベースの底面にある蝶ネジを外します。



スタンドを左回りにしっかりと回転させます。



スタンドからベースを外します。



## シェーディング カバーの装着（任意）



・SW270C には、横置き設置用にシェーディングカバーが付いています。

・光がスクリーンに反射して発生するグレアや反射を防止するために、シェーディング カバーを取り付けることができます（ご購入地域により付属している場合と、別途ご購入いただく場合があります）。



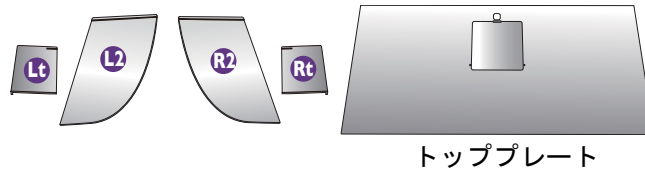
・シェーディング カバーとモニタが破損しないように注意してください。シェーディング カバーの部品は、モニタにしっかりと取り付けられるように設計されています。シェーディング カバーを無理に組み立てようとすると、破損してしまう場合があります。

・スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

一部のプレートの内側に曲がった矢印が表示されています。取り付けの要件と印刷されているマークを参考に、横置きと縦置きに必要なプレートをそれぞれ準備してください。

### 横置き

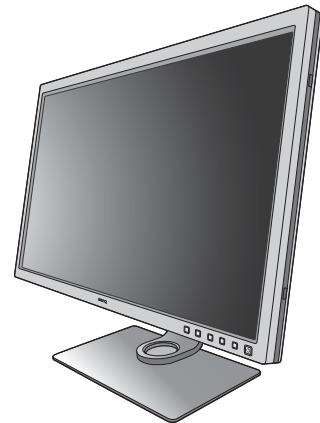
横置きに必要なプレート：



#### 1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

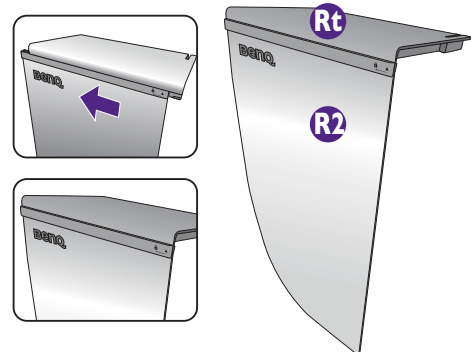
平坦な場所に置いたスタンドにモニタをまっすぐに取り付けます。モニタが横方向に回転するかどうか確認してください。

図を参考にして、注意しながら組み立ててください。



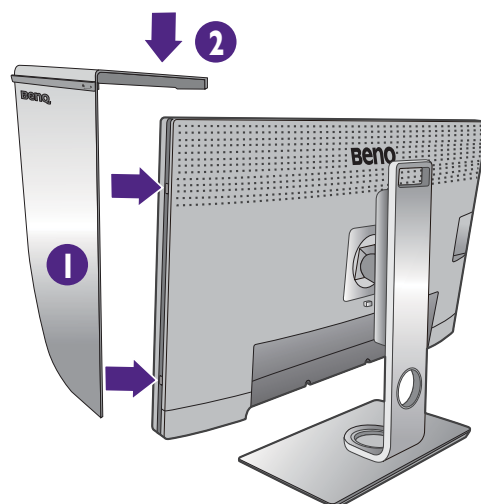
#### 2. 右フッドを取り付けます。

プレート (Rt) 上の矢印とプレート (R2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (Rt) を最後までしっかりとスライドさせます。



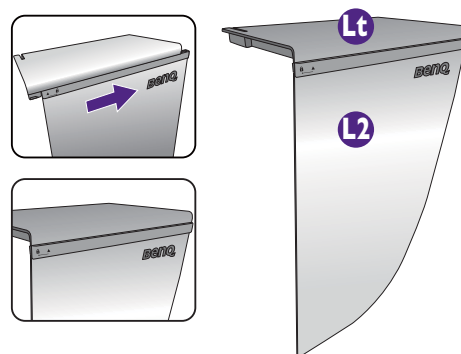
### 3. モニタの右側に取り付けます。

フッド（プレート R2）のフックとモニタの右側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後、プレート（Rt）がしっかりと収まるように押してください。



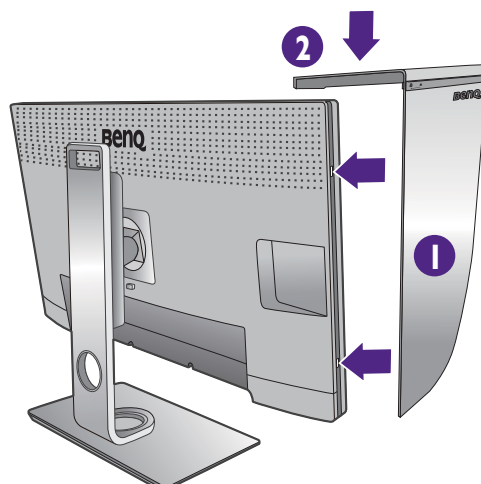
### 4. 左フッドを取り付けます。

プレート（Lt）上の矢印とプレート（L2）の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート（Lt）を最後までしっかりとスライドさせます。



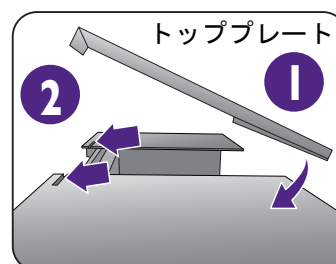
### 5. モニタの左側に取り付けます。

フッド（プレート L2）のフックとモニタの左側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後、プレート（Lt）がしっかりと収まるように押してください。



### 6. トッププレートを取り付けます。

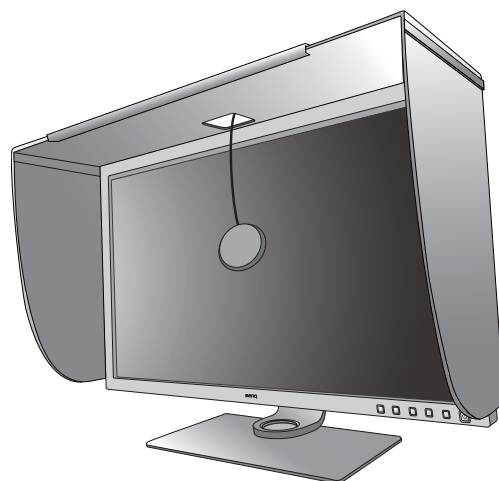
図に示すように、プレート（R2）とプレート（L2）にトッププレートを取り付けて、トッププレートを他のプレートの上端にあるノッチに通します。



7. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるようにトッププレートのカバーをスライドさせます。



購入した測色計と付属のソフトウェア（**Palette Master Element** など）の取扱説明書の指示に従ってインストールと調整を行ってください。



## 縦置き



SW270C には、横置き設置用にシェーディングカバーが付いています。

縦置きに必要なプレート：



1. シェーディング カバーを取り付ける準備をします。

平坦な場所に置いたスタンドにモニタをまっすぐに取り付けます。[31 ページの「モニタの回転」](#)に説明されているとおりにモニタが縦方向に回転するかどうか確認してください。

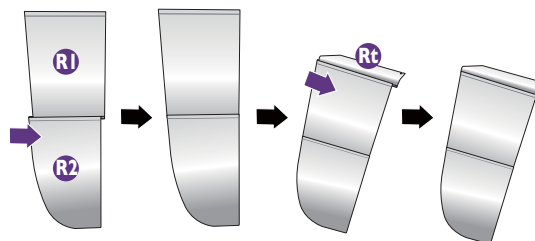
図を参考にして、注意しながら組み立ててください。



2. 右フッドを取り付けます。

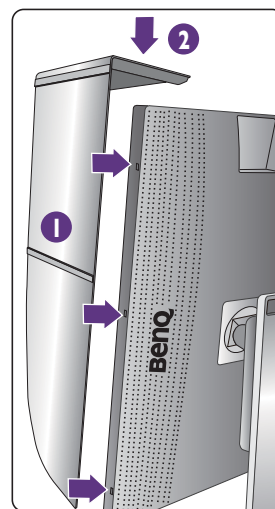
プレート (R1) 上の矢印とプレート (R2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (R2) を最後までしっかりとスライドさせます。

プレート (Rt) 上の矢印とプレート (R1) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (R1) とプレート (R2) を最後までしっかりとスライドさせます。



### 3. モニタの右側に取り付けます。

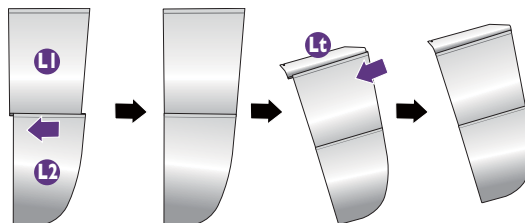
フッドのフックとモニタの右側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後で、プレート (Rt) がしっかりと収まるように押してください。



### 4. 左フッドを取り付けます。

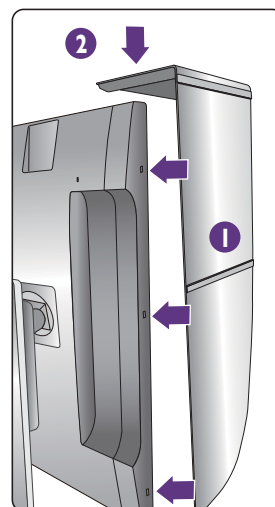
プレート (L1) 上の矢印とプレート (L2) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (L2) を最後までしっかりとスライドさせます。

プレート (Lt) 上の矢印とプレート (L1) の矢印の向きを合わせて、一緒に取り付けます。図に示すように、プレート (L1) とプレート (L2) を最後までしっかりとスライドさせます。



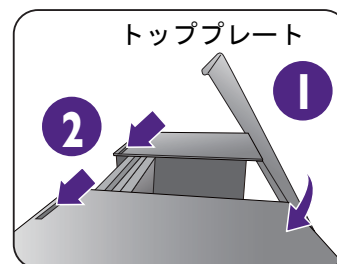
### 5. モニタの左側に取り付けます。

フッドのフックとモニタの左側にある穴を揃えて、フックを挿入します。その後で、プレート (Lt) がしっかりと収まるように押してください。



### 6. トッププレートを取り付けます。

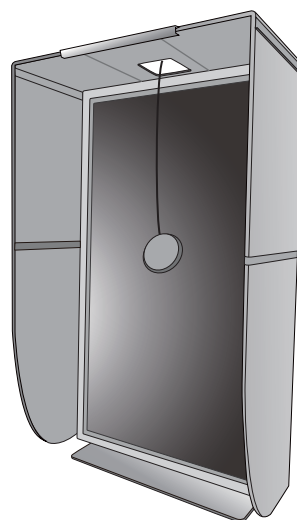
図に示すように、プレート (R2) とプレート (L2) にトッププレートを取り付けて、トッププレートを他のプレートの上端にあるノッチに通します。



7. 測色計でディスプレイの色を調整するには、測色計をインストールできるようにトッププレートのカバーをスライドさせます。

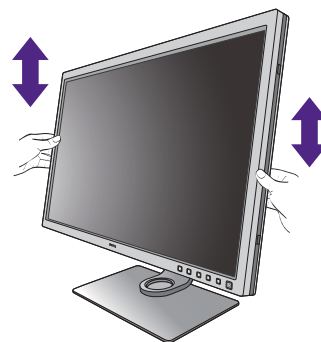


購入した測色計と付属のソフトウェア（**Palette Master Element** など）の取扱説明書の指示に従ってインストールと調整を行ってください。

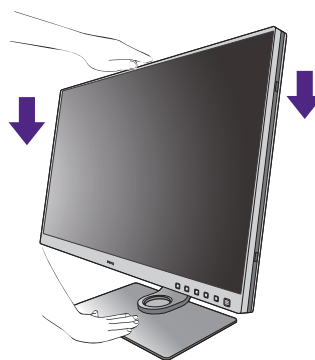
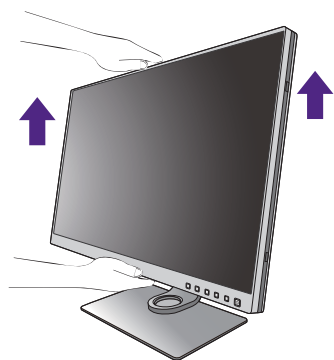


## モニタの高さ調節

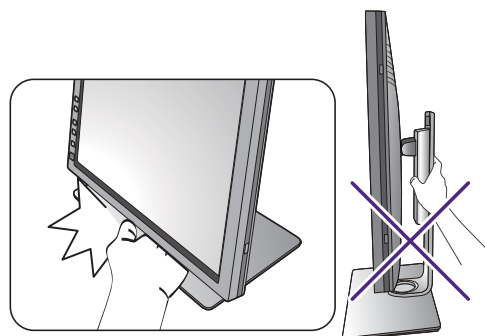
モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



ご使用のモニタが、端から端までモニタの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。図のように画面の高さを調整してください。ディスプレイを強く押さえないでください。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近付けないでください。



- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 に当たらないように注意してください。



## モニタの回転

**!** シェーディング カバーを取り付ける前にモニタを回転させてください。詳細は、[27 ページの「縦置き」](#)を参照してください。

### 1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



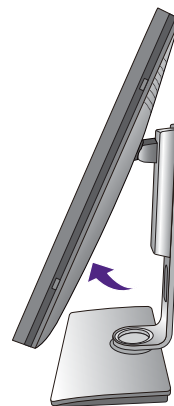
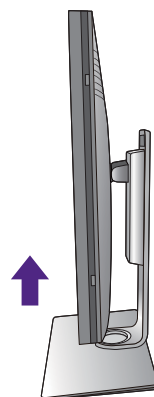
お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認ください。

### 2. モニタを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずですが、



### 3. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。



回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニタベースに当たらないように、まずモニタを最高の高さまで引き上げてください。モニタの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。接続した USB 周辺機器とオーディオ ケーブルを先に外します。

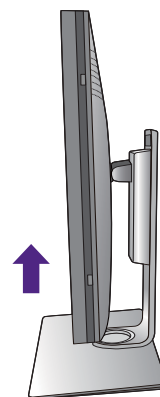
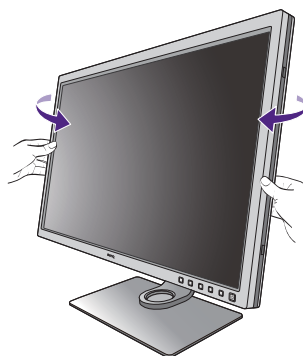
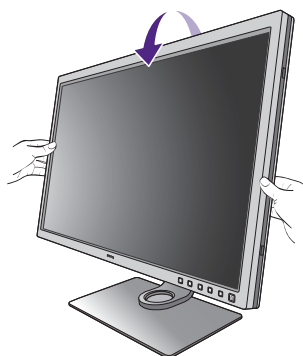


#### 4. モニタを適切な角度に調整します。



### 表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。製品の仕様については、ホームページをご覧ください。



ご使用のモニターが、端から端までモニターの場合、取り扱いには十分ご注意ください。スクリーンの表面を指で強く押さないでください。

# モニタ取り付けキットの使用法

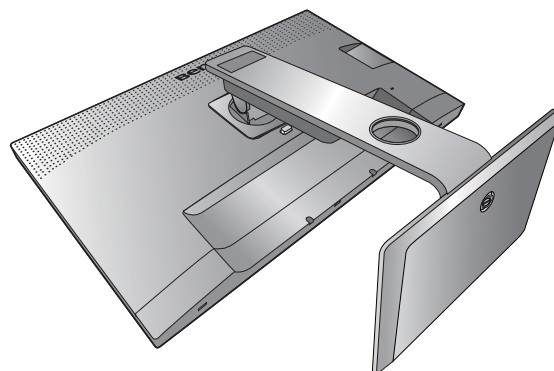
LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

## 注意事項

- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、ホームページで仕様書をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。

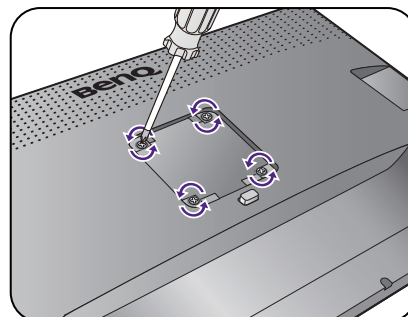
### 1. モニタスタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。ステップ 1 から 2 に従って、モニタスタンドを取り外します [23 ページの「スタンドとベースの取り外し」](#)。



### 2. 後ろカバーのネジを外します。

プラスドライバを使って、後ろカバーのネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。



将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニタベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

### 3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みになり、モニタを正しく設置してください。



4 つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニタに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。

## BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、お住まい地域のホームページから BenQ LCD モニタドライバをインストールする必要があります。詳細は、[34 ページの「インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています」](#)を参照してください。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするのかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

ウィザードの指示に従ってください。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [35 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [36 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
- 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。

## インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています

1. [Support.BenQ.com](http://Support.BenQ.com) から正しいドライバファイルをダウンロードしてください。
2. コンピュータで空白のフォルダにドライバファイルを解凍してください。ファイルを解凍した場所を覚えておいてください。

## 新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。**既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには**の手順にしたがってください。

1. セクション 17 ページの「**モニタハードウェアの取り付け方法**」、の手順にしたがってください。  
Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。**ハードウェアドライバのインストールオプション**が表示されるまで、画面の指示にしたがってください。
2. **デバイスに最適なドライバを検索するオプション**をチェックし、**次へ**をクリックします。
3. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で**次へ**をクリックします。
4. **完了**をクリックします。
5. コンピュータを再起動します。

## 既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7 などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールする場合は、接続したモニタのモデルに合った、ダウンロードしたドライバファイルから適切な情報ファイル (.inf) を選択しなければなりません。すると、Windows が相当するドライバファイルをインストールします。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレードウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [37 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法」](#)。
- [38 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法」](#)。
- [39 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。

## Windows 10 システムへのインストール方法

### 1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → 設定 → デバイス → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

### 2. メニューからプロパティを選択します。

### 3. ハードウェアタブをクリックします。

### 4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

### 5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

### 6. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

### 7. 参照をクリックし、34 ページの「インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています」に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。

### 8. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

## Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法

### 1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの Windows + C ボタンを押すと Charm（チャーム）バーが開きます。設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

### 2. メニューからプロパティを選択します。

### 3. ハードウェアタブをクリックします。

### 4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

### 5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

### 6. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

### 7. 参照をクリックし、34 ページの「インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています」に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。

### 8. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

## Windows 7 システムへのインストール方法

### 1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

### 2. メニューからプロパティを選択します。

### 3. ハードウェアタブをクリックします。

### 4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

### 5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

### 6. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

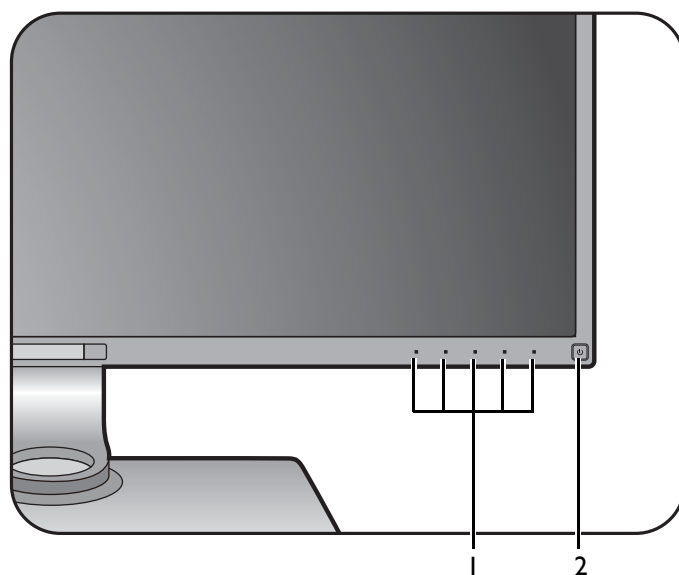
### 7. 参照をクリックし、[34 ページの「インターネットから LCD モニタドライバをダウンロードしています」](#)に記載される指示にしたがって、インターネットからダウンロードしたドライバを探します。

### 8. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

# モニタの調整

## コントロール パネル



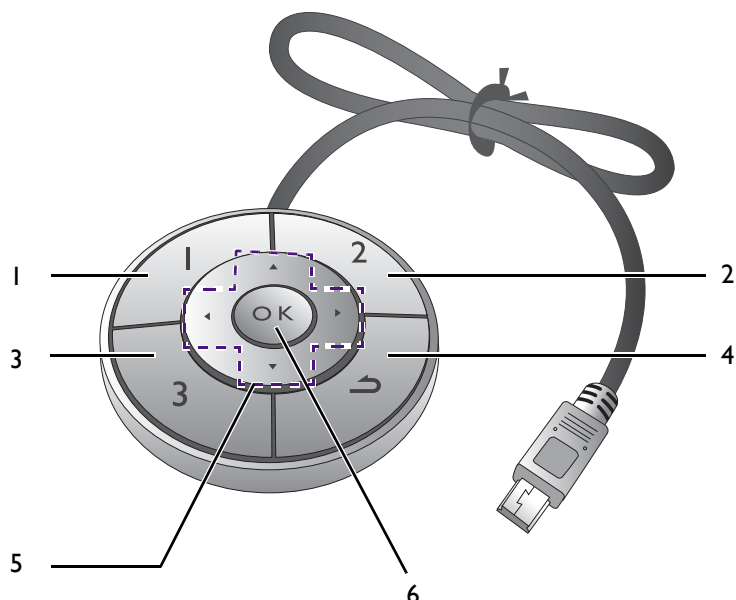
| 番号 | 名前       | 説明                                             |
|----|----------|------------------------------------------------|
| 1. | コントロールキー | 画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。 |
| 2. | 電源キー     | 電源をオン/オフします。                                   |

## Hotkey Puck (SW320 / SW271 のみ)

コントロールキーとは別に、Hotkey Puck を使用しても OSD メニューに素早くアクセスすることができます。



使用する前に、Hotkey Puck をモニタに接続する必要があります。セクション 21 ページの「モニタに Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 を接続します。」の手順にしたがってください。



| 番号 | 名前          | 説明                                                                                                                                                                           |
|----|-------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1. | コントローラキー 1  | <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>Adobe RGB (カラーモード)</b> に切り替わります。</li><li>• 5 秒間押したままにすると、オプション リストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。</li></ul> |
| 2. | コントローラキー 2  | <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>sRGB (カラーモード)</b> に切り替わります。</li><li>• 5 秒間押したままにすると、オプション リストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。</li></ul>      |
| 3. | コントローラキー 3  | <ul style="list-style-type: none"><li>• <b>モノクロ (カラーモード)</b> に切り替わります。</li><li>• 5 秒間押したままにすると、オプション リストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。</li></ul>      |
| 4. | 戻るボタン ( ➡ ) | <ul style="list-style-type: none"><li>• OSD を終了します。</li><li>• 前のメニューに戻ります。</li></ul>                                                                                         |

| 番号 | 名前                            | 説明                                                                                                                                               |
|----|-------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 5. | ナビゲーションボタン<br>(▲ / ▼ / ◀ / ▶) | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ▲：上 / 設定を上げます。</li> <li>• ▼：下 / 設定を下げます。</li> <li>• ▶：サブメニューが開きます。</li> <li>• ◀：前のメニューに戻ります。</li> </ul> |
| 6. | OK キー (OK)                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ホットキーメニューがアクティベートされます。</li> <li>• メニューアイテムを選択します。</li> </ul>                                            |



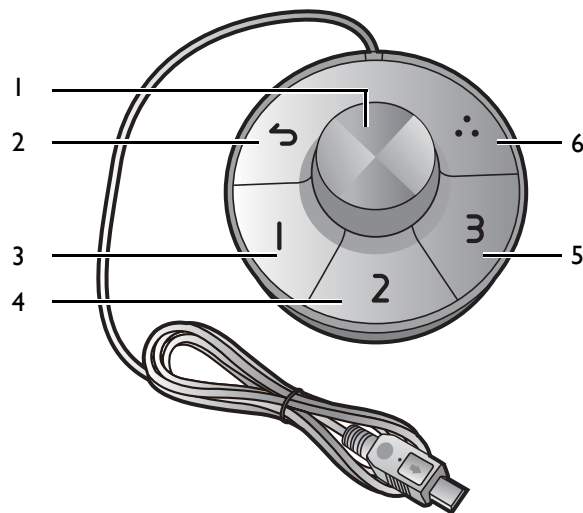
Hotkey Puck は BenQ LCD モニタ専用設計されており、対応モデルでしかご使用いただけません。  
Mini USB ポートでこれを他のデバイスに接続しないでください。

## Hotkey Puck G2 とその基本操作（SW270C のみ）

コントロールキーとは別に、Hotkey Puck G2 を使用しても OSD メニューに素早くアクセスすることができます。



- 使用する前に、Hotkey Puck G2 をモニタに接続する必要があります。セクション 21 ページの「モニタに Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 を接続します。」の手順にしたがってください。
- Hotkey Puck G2 は BenQ LCD モニタ専用設計されており、対応モデルでしかご使用いただけません。Mini USB ポートでこれを他のデバイスに接続しないでください。



| 番号 | 名前     | 説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|----|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | ダイヤルキー | <p>（メニューが何も表示されない場合）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• デフォルトでは、左または右に回して輝度を調整するように設定されています。デフォルト設定を変更するには、3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。または、モニタのコントローラキー &gt; コントローラキー ダイヤルを選択します。</li><li>• メインメニューが開きます。</li></ul> <p>（メニューで）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 右に回すとメニューを下にスクロールします。</li><li>• 左に回すとメニューを上スクロールします。</li><li>• 選択を確定します。</li></ul> <p>（コントロールバーが表示されている場合）</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• 右に回すと値が上がります。</li><li>• 左に回すと値が下がります。</li></ul> |
| 2  | リターンキー | <ul style="list-style-type: none"><li>• 前のメニューに戻ります。</li><li>• OSD を終了します。</li></ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

| 番号 | 名前         | 説明                                                                                                                                                                                                                                |
|----|------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 3  | コントローラキー 1 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• デフォルトでは、押すと <b>Adobe RGB</b>（カラーモード）に切り替わるように設定されています。</li> <li>• 3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。または、<a href="#">44 ページの「Hotkey Puck G2 のコントローラキーをカスタマイズする」</a>をお読みください。</li> </ul> |
| 4  | コントローラキー 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>sRGB</b>（カラーモード）に切り替わります。</li> <li>• 3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。または、<a href="#">44 ページの「Hotkey Puck G2 のコントローラキーをカスタマイズする」</a>をお読みください。</li> </ul>                           |
| 5  | コントローラキー 3 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>モノクロ</b>（カラーモード）に切り替わります。</li> <li>• 3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。または、<a href="#">44 ページの「Hotkey Puck G2 のコントローラキーをカスタマイズする」</a>をお読みください。</li> </ul>                           |
| 6  | ローテーションキー  | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 繰り返し押すと、選択可能な設定が順番に切り替わります。</li> <li>• 3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。または、モニタのコントローラキー &gt; ローテーションキーを選択します。</li> </ul>                                                             |

## Hotkey Puck G2 のコントローラキーをカスタマイズする

Hotkey Puck G2 のキーは特定の機能向けに設計されています。デフォルト設定は自由に変更できます。

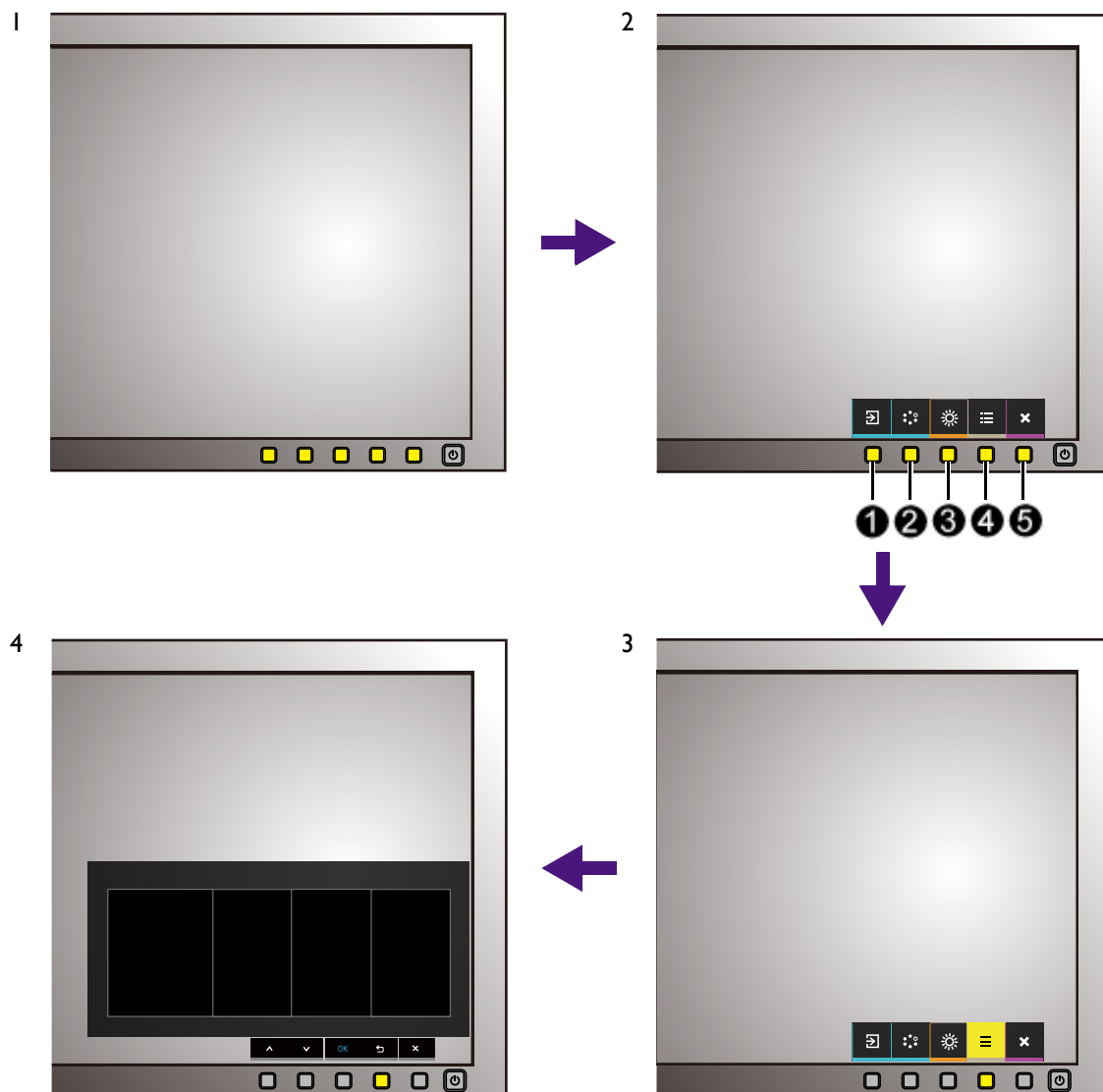
1. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。
2. （メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
3. コントローラキーを選択します。
4. コントローラキー 1、2、3 を選択します。
5. サブメニューでカテゴリーを選択します。
6. そのカテゴリー内で、Hotkey Puck G2 のコントローラキーでクイックアクセスするアイテムを最高 3 個選択します。選択したアイテムの番号は、オプションが割り当てられたコントローラキーを意味します。



または、Hotkey Puck G2 のキーを 3 秒間押すとセットアップメニューが開きますので設定を変更してください。

## 基本メニュー操作

すべての OSD（On Screen Display）メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキー メニューが表示されます。左 3 個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3. （メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[51 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

| 番号 | ホットキー<br>メニューの<br>OSD | メイン<br>メニューの<br>OSD アイコン | 機能                                                                                                                                                                                     |
|----|-----------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ①  | カスタム キー 1             | ∧                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトでは、これは入力用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、<a href="#">46 ページの「ホットキーのカスタマイズ」</a>を参照してください。</li> <li>上 / 設定を上げます。</li> </ul>                          |
| ②  | カスタム キー 2             | ∨                        | <ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトでは、これはカラーモード用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、<a href="#">46 ページの「ホットキーのカスタマイズ」</a>を参照してください。</li> <li>下 / 設定を下げます。</li> </ul>                      |
| ③  | カスタム キー 3             | > / ✓<br>または<br>→ / OK   | <ul style="list-style-type: none"> <li>デフォルトでは、これは輝度用のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、<a href="#">46 ページの「ホットキーのカスタマイズ」</a>を参照してください。</li> <li>サブメニューが開きます。</li> <li>メニューアイテムを選択します。</li> </ul> |
| ④  | メニュー                  | < または<br>↵               | <ul style="list-style-type: none"> <li>メインメニューを有効にします。</li> <li>前のメニューに戻ります。</li> </ul>                                                                                                |
| ⑤  | 終了                    | ×                        | OSD を終了します。                                                                                                                                                                            |



• OSD = オンスクリーン ディスプレイ。

ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。

• OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

## ホットキーのカスタマイズ

左 3 つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。（メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
2. システムを選択します。
3. 変更したいカスタムキーを選択します。
4. サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。



モニタのコントロールキーの他にも、Hotkey Puck / Hotkey Puck G2 のコントローラキー 1/2/3 もホットキーとしてお使いいただけます。コントローラキー (1/2/3) の 1 つを 5 秒間押したままにすると、オプション リストが表示されます。▲ または ▼ を押してセットアップメニューの他の機能を選択し、OK で確定してください。

(Hotkey Puck 付属モデル) または、システム > コントローラキー 1/2/3 を選択することもできます。

(Hotkey Puck G2 付属モデル) 詳細は、[44 ページの「Hotkey Puck G2 のコントローラキーをカスタマイズする」](#)を参照してください。

## HDR テクノロジーを使う



- 本製品は、HDR10 テクノロジーに対応しています。
- 本書に記載する HDR 対応デバイスおよびコンテンツに関する情報は、制作段階における最新の情報です。最新情報については、デバイスの製造元やコンテンツプロバイダーにお尋ねください。

HDR 機能を有効にするには、互換性のあるプレーヤーとコンテンツが必要です。

1. 4K HDR プレーヤーの準備ができていないか確認してください。次の名前と解像度のプレーヤーがサポートされています。

|                                       |                                                                                 |
|---------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 4K で一般的に使用される名前<br>(メーカーによって異なります)    | 4K、4K Ultra HD、UHD、UHD 4K、Ultra HD、2160p                                        |
| 対応解像度とモデル                             | (SW320 / SW271) 3840 x 2160 @ 24 Hz、50 Hz、60 Hz<br>(SW270C) 2560 x 1440 @ 60 Hz |
| HDR10 で一般的に使用される名前<br>(メーカーによって異なります) | HDR Premium、High Dynamic Range、HDR、Ultra HD Premium                             |

2. HDR コンテンツがあるか確認してください。コンテンツは 4K UHD (Blue-Ray) または Xbox One S および PS4 Pro の新しい HDR ゲームを入力源とします。
3. プレーヤーとモニタが適切なケーブルで接続されているか確認してください：
  - 付属の HDMI / DP / DP - mini DP ケーブル / USB-C™ ケーブル (該当する場合)
  - HDMI High Speed または HDMI Premium 認証の HDMI ケーブル (HDMI 入力付きモデルの場合)
  - DisplayPort 認証の DP / DP - mini DP ケーブル (DP 入力付きモデルの場合)
  - DisplayPort 代替モード機能を持つ正規版の USB-C™ ケーブル (USB-C™ 入力源に対応するモデルのみ)

## HDR 機能を有効にする

HDR 機能を有効にする方法は、モデル毎に異なります。該当するモデルの説明をお読みください。

### SW270C

[47 ページの「HDR テクノロジーを使う」](#)の指示に従い、入力コンテンツが HDR に対応している場合は、OSD メッセージ **HDR : オン** が画面に表示されます。コンテンツプレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニタは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。

接続が完了し、OSD メッセージが何も表示されない場合は、コンテンツプレーヤーがコンテンツのいずれか、またはその両方が HDR 互換ではありません。モニタは非 HDR コンテンツに対して最後に選択したピクチャモードのままです。

## SW271

47 ページの「HDR テクノロジーを使う」の指示に従い、入力コンテンツが HDR に対応している場合は、OSD メッセージ **HDR : オン** が画面に表示されます。コンテンツプレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニタは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。

接続が完了しているのに OSD メッセージが表示されない場合は、説明に従って HDR エミュレートモードを有効にしてください。

1. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。 (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
2. カラー調整とカラーモードを選択します。
3. **HDR** を選択します。OSD メッセージ **HDR : エミュレート** が表示されます。入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレートモードになっていることを意味しています。47 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

## SW320

1. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。 (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。
2. カラー調整とカラーモードを選択します。
3. **HDR** を選択します。OSD メッセージが表示されます。
  - **HDR : オン** : コンテンツ プレーヤーおよびコンテンツが HDR に対応しており、HDR 機能が有効になっていることを意味しています。モニタは ST2084 規格に基づいて HDR コンテンツを処理します。
  - **HDR : エミュレート** : 入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレートモードになっていることを意味しています。47 ページの「HDR テクノロジーを使う」をお読みになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

## ディスプレイの色の調整

ディスプレイの色を調整するには、次のいずれかを行ってください。

- カラー調整 > カラーモードから標準のカラー設定を適用します。
- 関連する OSD メニューでディスプレイとカラー設定を手動で変更します。設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。詳細は、58 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」を参照してください。調整が完了したら、カラー調整 > 色設定を保存を選択するとカスタマイズした設定を保存できます。

- 測色計（別売り）と **Palette Master Element** という付属のソフトウェアと合わせて使用し、ディスプレイの色を最適化します。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、ウェブサイトをご覧ください（Palette Master Element 使用説明書）。詳細は、[3 ページの「最新ソフトウェア」](#)を参照してください。
- 校正結果を適用するには、**カラー調整 > カラーモード > 校正モード**。

## 画面モードの調整

16:9 以外の縦横比、購入されたモデルのパネルサイズとは異なるサイズの画像を表示するには、モニタで画面モードを調整します。

1. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。（メニュー）を選択してメインメニューを開きます。
2. **表示と縦横比**を選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。設定は直ちに反映されます。

## 適切な画像モードを選択する

このモニタには、さまざまな画像タイプに合った画像モードがいくつか用意されています。画像モードの種類については、[54 ページの「カラーモード」](#)をご覧ください。

任意の画像モードを選択できるように、**カラー調整**と**カラーモード**を選択します。

## PIP/PBP モードでのビデオ ソース選択（PIP/PBP 機能のあるモデル専用）

モニタはビデオソースを HDMI、DP、mini DP と USB-C™（すべて利用可能な場合）があり、そして最初に利用できるものを表示します。PIP/PBP モードでは、このビデオソースがメイン ソースになります。[62 ページの「PIP/PBP ソース」](#)でメニューから PIP/PBP モードの 2 番目のソースを決定する必要があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。

メイン ソースとサポートされる 2 番目のソースは、次の表を参照してください。

| SW320  |         | 可能な 2 番目のソース |    |         |
|--------|---------|--------------|----|---------|
| メインソース | 入力      | HDMI         | DP | Mini DP |
|        | HDMI    |              | V  | V       |
|        | DP      | V            |    | V       |
|        | Mini DP | V            | V  |         |

SW271 /  
SW270C

| SW271 / SW270C |        | 可能な 2 番目のソース |        |    |        |
|----------------|--------|--------------|--------|----|--------|
|                | 入力     | HDMI-1       | HDMI-2 | DP | USB-C™ |
| メインソース         | HDMI-1 |              | V      | V  | V      |
|                | HDMI-2 | V            |        | V  | V      |
|                | DP     | V            | V      |    | V      |
|                | USB-C™ | V            | V      | V  |        |

# メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。 (メニュー) を選択してメインメニューを開きます。詳細は、[45 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、システムと OSD 設定の [65 ページの「言語」](#)を参照してください。

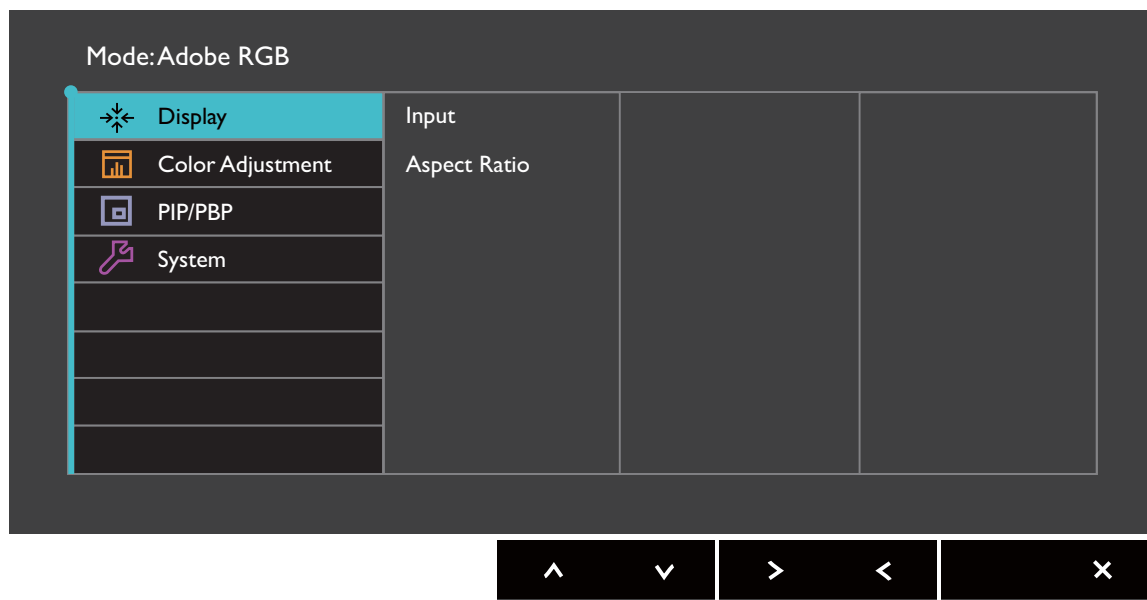
---

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [52 ページの「表示メニュー」](#)
- [54 ページの「カラー調整メニュー」](#)
- [61 ページの「PIP/PBP メニュー」](#)
- [64 ページの「システム メニュー」](#)
- [70 ページの「コントローラキー メニュー \(SW270C のみ\)」](#)

## 表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。

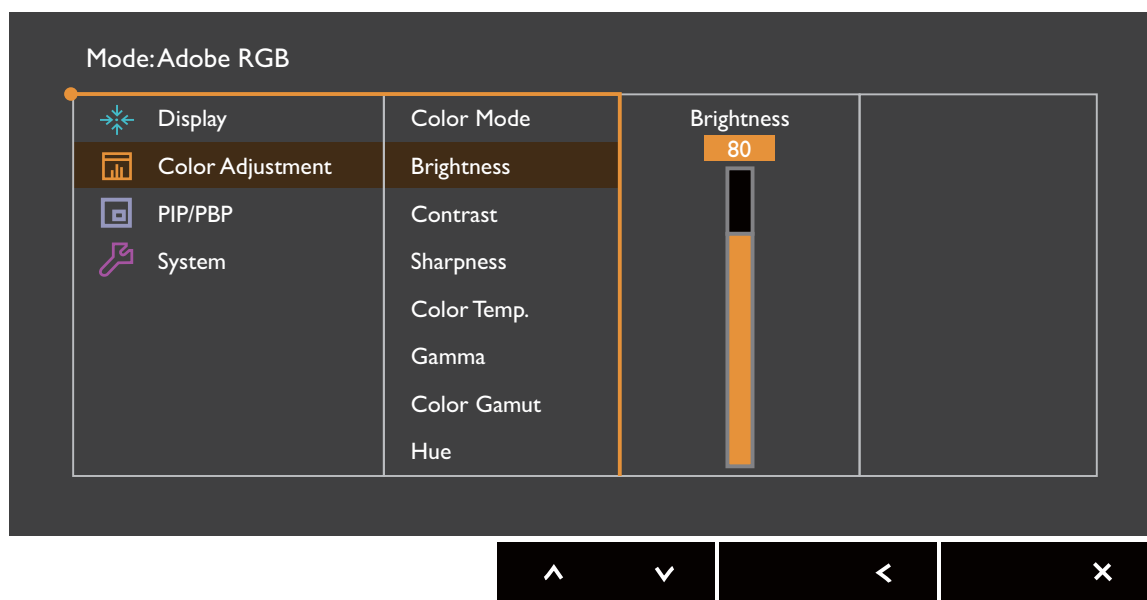


1. ホットキー メニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って表示を選択します。
3.  または  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 または  を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 または  を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

| アイテム | 機能                                            |                                             | 範囲                                                                                                    |
|------|-----------------------------------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 入力   | ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。                 |                                             | (SW320)<br>• HDMI<br>• DP<br>• Mini DP<br>(SW271 / SW270C)<br>• HDMI-1<br>• HDMI-2<br>• DP<br>• USB-C |
| 縦横比  | この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。 |                                             |                                                                                                       |
|      | 全画面                                           | 入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。 |                                                                                                       |
|      | 縦横比                                           | 入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。   |                                                                                                       |
|      | 1:1                                           | 入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。            |                                                                                                       |

## カラー調整メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキー メニューから (メニュー) を選択します。
2. または を使ってカラー調整を選択します。
3. または を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 または を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 または を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

| アイテム   | 機能                                                                                                                | 範囲 |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|
| カラーモード | 画面に表示する画像の種類に最もあったカラーモードを選択します。<br>お持ちのモデルで使用可能なカラーモードについては、 <a href="#">58 ページの「各カラーモードのメニュー オプション」</a> をご覧ください。 |    |
|        | <b>Adobe RGB</b> Adobe® RGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。                                                                  |    |

| アイテム | 機能                             |                                                                                                                                                                                                                             | 範囲                                                                                          |
|------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | <b>sRGB</b>                    | sRGB 対応周辺機器でより忠実に色を再現します。                                                                                                                                                                                                   |                                                                                             |
|      | <b>モノクロ</b>                    | モノクロのテーマを適用します。                                                                                                                                                                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>• レベル 1</li> <li>• レベル 2</li> <li>• レベル 3</li> </ul> |
|      | <b>Rec.709</b>                 | 標準 Rec.709 でより忠実に色を再現します。                                                                                                                                                                                                   |                                                                                             |
|      | <b>DCI-P3</b>                  | 標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。                                                                                                                                                                                                    |                                                                                             |
|      | <b>Display P3</b><br>(特定モデルのみ) | 標準 Display-P3 で優れたカラーマッチングを実現します。                                                                                                                                                                                           |                                                                                             |
|      | <b>M-book</b> (特定モデルのみ)        | モニタと接続した MacBook シリーズの視覚的差異を最小化します。                                                                                                                                                                                         |                                                                                             |
|      | <b>HDR</b>                     | High Dynamic Range (HDR) テクノロジーで最高のカラーマッチングを実現します。                                                                                                                                                                          |                                                                                             |
|      | <b>DICOM</b><br>(特定モデルのみ)      | <p>DICOM 画像を見るときに使用します。医療用画像の表示にお勧めします。</p>  <p>DICOM は医療における Digital Imaging and Communications の略語であり、医療用画像の取り扱い、保管、印刷、および送信の規格です。</p> |                                                                                             |
|      | <b>暗室</b><br>(特定モデルのみ)         | 照明が暗いポストプロセッシング環境で画像を編集したり、表示したりするときに適しています。このモードは、シェードのシャープネスと鮮明さを向上させ、詳細をはっきりと表示します。                                                                                                                                      |                                                                                             |
|      | <b>校正 1</b>                    | <b>Palette Master Element</b> という付属のキャリブレーションソフトウェアと測色計（別売り）で最適化されたキャリブレーション結果を適用します。ソフトウェアのダウンロードと詳細については、ウェブサイトをご覧ください（Palette Master Element 使用説明書）。詳細は、 <a href="#">3 ページの「最新ソフトウェア」</a> を参照してください。                     |                                                                                             |
|      | <b>校正 2</b>                    |                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                             |
|      | <b>校正 3</b><br>(特定モデルのみ)       |                                                                                                                                                                                                                             |                                                                                             |

| アイテム   | 機能                         |                                                                                                                                                                                                                    | 範囲                                                                                                                                    |
|--------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|        | ユーザー 1                     | ユーザー定義による色設定の組み合わせを適用します。                                                                                                                                                                                          |                                                                                                                                       |
|        | ユーザー 2                     |                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                       |
|        | CAD / CAM<br>(特定モデルのみ)     | CAD / CAM ソフトウェアを使用する場合、コントラストを向上させます。                                                                                                                                                                             |                                                                                                                                       |
|        | デザイン<br>(特定モデルのみ)          | 暗いシャドウのコントラストを向上させるため、デザインを制作するときに作業がしやすくなります。                                                                                                                                                                     | 0 ~ 10                                                                                                                                |
| 輝度     | 明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。 |                                                                                                                                                                                                                    | 0 から 100                                                                                                                              |
| コントラスト | 暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。      |                                                                                                                                                                                                                    | 0 から 100                                                                                                                              |
| シャープネス | 被写体の鮮明さを調整します。             |                                                                                                                                                                                                                    | 0 から 10                                                                                                                               |
| 色温度    | 5000K                      | 画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。<br> 設定が調整されていると、一部のカラーグラデーションが表示されない場合があります。 |                                                                                                                                       |
|        | 6500K                      |                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                       |
|        | 9300K                      |                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                       |
|        | カスタム                       | 色温度を 100K 毎に調整できます。                                                                                                                                                                                                | 5000K から 9300K                                                                                                                        |
|        | ユーザー設定                     | 赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることによって、画像の色合いを変更します。次に <b>R</b> （赤）、 <b>G</b> （緑）、 <b>B</b> （青）メニューに進み、設定を変更します。この値を下げると画像の各色が変わります。（たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。）                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>R</b> (0 から 100)</li> <li>• <b>G</b> (0 から 100)</li> <li>• <b>B</b> (0 から 100)</li> </ul> |

| アイテム   | 機能                                                                                                                                                      |                           | 範囲                                                                                                                                                               |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ガンマ    | トーンの輝度を調整します。                                                                                                                                           |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1.6</li> <li>• 1.8</li> <li>• 2.0</li> <li>• 2.2</li> <li>• 2.4</li> <li>• 2.6</li> <li>• sRGB<br/>(特定モデルのみ)</li> </ul> |
| 色域     | Adobe RGB                                                                                                                                               | Adobe® RGB 対応周辺機器に適しています。 |                                                                                                                                                                  |
|        | sRGB                                                                                                                                                    | sRGB 対応周辺機器に適しています。       |                                                                                                                                                                  |
|        | Rec.709                                                                                                                                                 | 標準 Rec.709 でより忠実に色を再現します。 |                                                                                                                                                                  |
|        | DCI-P3                                                                                                                                                  | 標準 DCI-P3 でより忠実に色を再現します。  |                                                                                                                                                                  |
| 色相     | 人間の目に映る色の濃淡を調整します。<br><br> 設定が調整されていると、一部のカラー グラデーションが表示されない場合があります。 |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• R</li> <li>• G</li> <li>• B</li> <li>• C</li> <li>• M</li> <li>• Y</li> </ul>                                           |
| 彩度     | 色の純度を調整します。<br><br> 設定が調整されていると、一部のカラー グラデーションが表示されない場合があります。        |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• R</li> <li>• G</li> <li>• B</li> <li>• C</li> <li>• M</li> <li>• Y</li> </ul>                                           |
| 黒レベル   | 暗いエリアのルミナンスを調整します。                                                                                                                                      |                           | 0 から 100                                                                                                                                                         |
| 色設定を保存 | カスタマイズした色の新しい設定を保存します。                                                                                                                                  |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザーモード 1</li> <li>• ユーザーモード 2</li> </ul>                                                                               |
| 色のリセット | カスタム設定色をデフォルト値に戻します。                                                                                                                                    |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• はい</li> <li>• いいえ</li> </ul>                                                                                            |

## 各モデルで設定できるカラーモード

カラーモードはモデル毎に異なります。お持ちのモデルで設定可能なモードについては、リストをご参照ください。

| カラーモード     | SW320 | SW271 | SW270C |
|------------|-------|-------|--------|
| Adobe RGB  | ✓     | ✓     | ✓      |
| sRGB       | ✓     | ✓     | ✓      |
| モノクロ       | ✓     | ✓     | ✓      |
| Rec.709    | ✓     | ✓     | ✓      |
| DCI-P3     | ✓     | ✓     | ✓      |
| Display P3 |       |       | ✓      |
| M-book     |       |       | ✓      |
| HDR        | ✓     | ✓     | ✓      |
| DICOM      |       | ✓     | ✓      |
| 暗室         | ✓     | ✓     |        |
| 校正 1       | ✓     | ✓     | ✓      |
| 校正 2       | ✓     | ✓     | ✓      |
| 校正 3       |       | ✓     | ✓      |
| ユーザー 1     | ✓     | ✓     | ✓      |
| ユーザー 2     | ✓     | ✓     | ✓      |
| CAD/CAM    | ✓     |       |        |
| デザイン       | ✓     |       |        |

## 各カラーモードのメニュー オプション

設定したカラーモードによって、設定できるカラー調整のオプションが異なります。カラーモードとディスプレイ オプションは次のとおりです。

| SW320     |    | 設定     |        |               |                 |                  |    |    |      |
|-----------|----|--------|--------|---------------|-----------------|------------------|----|----|------|
| カラーモード    | 輝度 | コントラスト | シャープネス | 色温度           | ガンマ             | 色域               | 色相 | 彩度 | 黒レベル |
| Adobe RGB | ✓  | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2             | Adobe RGB        | 不可 | 不可 | ✓    |
| sRGB      | ✓  | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2             | sRGB             | 不可 | 不可 | ✓    |
| モノクロ (*)  | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | 不可 | 不可 | 不可   |
| Rec.709   | ✓  | ✓      | ✓      | 6500K         | 2.2 / 2.4       | Rec.709          | 不可 | 不可 | ✓    |
| DCI-P3    | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 2.2 / 2.4 / 2.6 | DCI-P3           | 不可 | 不可 | ✓    |
| 暗室        | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | Adobe RGB / sRGB | 不可 | 不可 | 不可   |
| HDR       | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | 不可 | 不可 | 不可   |
| 校正 1      | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | ✓  | ✓  | 不可   |
| 校正 2      | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | ✓  | ✓  | 不可   |
| ユーザー 1    | ✓  | ✓      | ✓      | ✓             | ✓               | ✓                | ✓  | ✓  | ✓    |

## SW320

| 設定        |    |        |        |     |     |                  |    |    |      |
|-----------|----|--------|--------|-----|-----|------------------|----|----|------|
| カラーモード    | 輝度 | コントラスト | シャープネス | 色温度 | ガンマ | 色域               | 色相 | 彩度 | 黒レベル |
| ユーザー 2    | ✓  | ✓      | ✓      | ✓   | ✓   | ✓                | ✓  | ✓  | ✓    |
| CAD/CAM   | ✓  | ✓      | ✓      | 不可  | 不可  | Adobe RGB        | 不可 | 不可 | 不可   |
| デザイン (**) | ✓  | ✓      | ✓      | 不可  | 不可  | Adobe RGB / sRGB | 不可 | 不可 | ✓    |



- V : すべてのオプションを調整できます。
- 不可 : すべてのオプションは調整できません。

- \* : 3 段階で調整できます。
- \*\* : 10 段階で調整できます。

## SW271

| 設定        |    |        |        |               |                 |                  |    |    |      |
|-----------|----|--------|--------|---------------|-----------------|------------------|----|----|------|
| カラーモード    | 輝度 | コントラスト | シャープネス | 色温度           | ガンマ             | 色域               | 色相 | 彩度 | 黒レベル |
| Adobe RGB | ✓  | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2             | Adobe RGB        | 不可 | 不可 | ✓    |
| sRGB      | ✓  | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2             | sRGB             | 不可 | 不可 | ✓    |
| モノクロ (*)  | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | 不可 | 不可 | 不可   |
| Rec. 709  | ✓  | ✓      | ✓      | 6500K         | 2.2 / 2.4       | Rec. 709         | 不可 | 不可 | ✓    |
| DCI-P3    | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 2.2 / 2.4 / 2.6 | DCI-P3           | 不可 | 不可 | ✓    |
| DICOM     | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | パネルネイティブ         | 不可 | 不可 | 不可   |
| 暗室        | ✓  | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | Adobe RGB / sRGB | 不可 | 不可 | 不可   |
| HDR       | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | 不可 | 不可 | 不可   |
| 校正 1      | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | ✓  | ✓  | 不可   |
| 校正 2      | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | ✓  | ✓  | 不可   |
| 校正 3      | 不可 | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可               | ✓  | ✓  | 不可   |
| ユーザー 1    | ✓  | ✓      | ✓      | ✓             | ✓               | ✓                | ✓  | ✓  | ✓    |
| ユーザー 2    | ✓  | ✓      | ✓      | ✓             | ✓               | ✓                | ✓  | ✓  | ✓    |



- V : すべてのオプションを調整できます。
- 不可 : すべてのオプションは調整できません。

- \* : 3 段階で調整できます。

## SW270C

| 設定        |     |        |        |               |     |           |    |    |      |
|-----------|-----|--------|--------|---------------|-----|-----------|----|----|------|
| カラーモード    | 明るさ | コントラスト | シャープネス | 色温度           | ガンマ | 色域        | 色相 | 彩度 | 黒レベル |
| Adobe RGB | ✓   | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2 | Adobe RGB | 不可 | 不可 | ✓    |

## SW270C

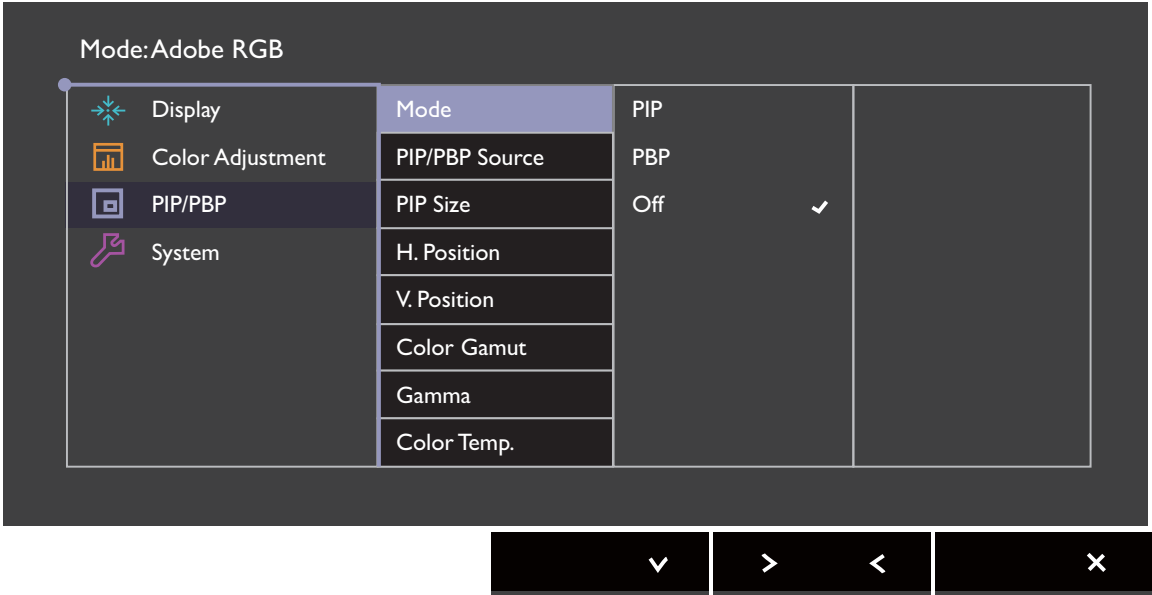
| カラーモード     | 設定  |        |        |               |                 |          |    |    |      |
|------------|-----|--------|--------|---------------|-----------------|----------|----|----|------|
|            | 明るさ | コントラスト | シャープネス | 色温度           | ガンマ             | 色域       | 色相 | 彩度 | 黒レベル |
| sRGB       | ✓   | ✓      | ✓      | 5000K / 6500K | 2.2 / sRGB      | sRGB     | 不可 | 不可 | ✓    |
| モノクロ (*)   | ✓   | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | 不可 | 不可 | 不可   |
| Rec. 709   | ✓   | ✓      | ✓      | 6,500K        | 2.2 / 2.4       | Rec. 709 | 不可 | 不可 | 不可   |
| M-book     | ✓   | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | 不可 | 不可 | 不可   |
| DCI-P3     | ✓   | ✓      | ✓      | 不可            | 2.2 / 2.4 / 2.6 | DCI-P3   | 不可 | 不可 | 不可   |
| Display-P3 | ✓   | ✓      | ✓      | 6,500K        | sRGB            | DCI-P3   | 不可 | 不可 | 不可   |
| DICOM      | ✓   | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | 不可 | 不可 | 不可   |
| HDR        | ✓   | ✓      | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | 不可 | ✓  | 不可   |
| 校正 1       | 不可  | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | ✓  | ✓  | 不可   |
| 校正 2       | 不可  | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | ✓  | ✓  | 不可   |
| 校正 3       | 不可  | 不可     | ✓      | 不可            | 不可              | 不可       | ✓  | ✓  | 不可   |
| ユーザー 1     | ✓   | ✓      | ✓      | ✓             | ✓               | ✓        | ✓  | ✓  | ✓    |
| ユーザー 2     | ✓   | ✓      | ✓      | ✓             | ✓               | ✓        | ✓  | ✓  | ✓    |



- V: すべてのオプションを調整できます。
- 不可: すべてのオプションは調整できません。
- \*: 3 段階で調整できます。

## PIP/PBP メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキー メニューから  (メニュー) を選択します。
2.  または  を使って **PIP/PBP** を選択します。
3.  または  を選択してサブメニューを開き、 または  を使ってメニューアイテムを選択します。
4.  または  を使って調整するか、 または **OK** を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 または  を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

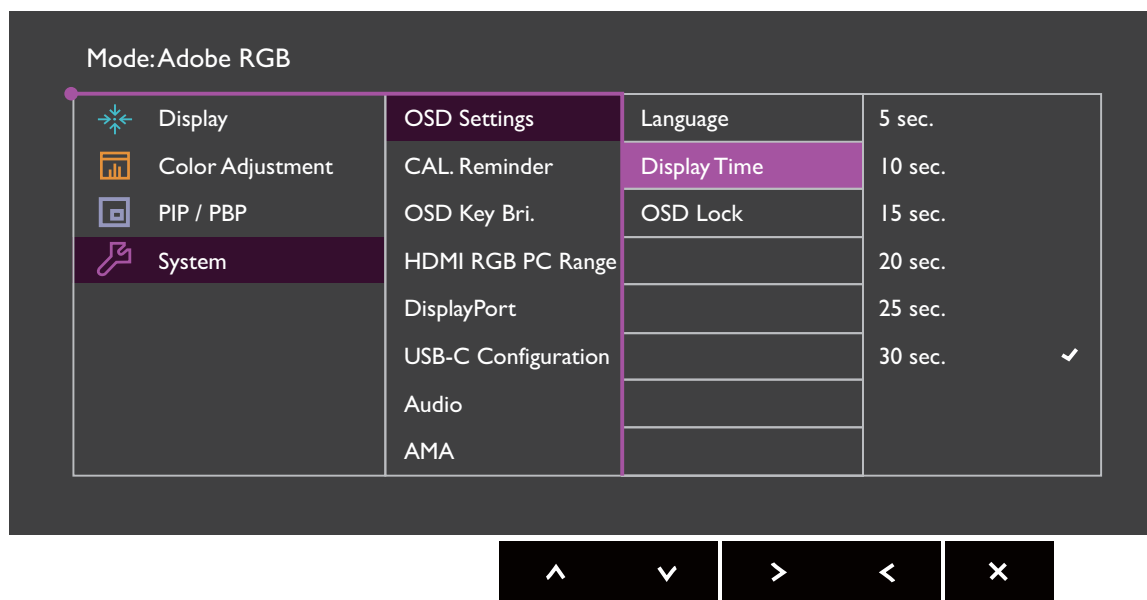
| アイテム | 機能                                                       |                                                                                | 範囲 |
|------|----------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------|----|
| モード  | PIP モードまたは PBP モードを設定します。2 つの独立したビデオソースの画像も同時に画面に表示されます。 |                                                                                |    |
|      | PIP                                                      | ピクチャ・イン・ピクチャ (PIP) モードは、スクリーンにメインのビデオソースを表示し、その内側の画面（サブ画面）の一角に 2 番目のソースを表示します。 |    |
|      | PBP                                                      | 2 種類のビデオソースの画像を横に並べて表示します。                                                     |    |

| アイテム        | 機能                                                                                               |                     | 範囲                                                                                                                                                                                                                                   |
|-------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|             | オフ                                                                                               | PIP/PBP モードを無効にします。 |                                                                                                                                                                                                                                      |
| PIP/PBP ソース | PIP/PBP モードの 2 番目のビデオソースを設定します。                                                                  |                     | (SW320)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI</li> <li>• DP</li> <li>• Mini DP</li> </ul> (SW271 / SW270C)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• HDMI-1</li> <li>• HDMI-2</li> <li>• DP</li> <li>• USB-C</li> </ul> |
| PIP サイズ     | PIP モードでの内側の画面のサイズを決定します。                                                                        |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 小</li> <li>• 中</li> <li>• 大</li> </ul>                                                                                                                                                      |
| 水平位置        | PIP モードでの内側の画面の水平位置を調整します。                                                                       |                     | 0 から 100                                                                                                                                                                                                                             |
| 垂直位置        | PIP モードでの内側の画面の垂直位置を調整します。                                                                       |                     | 0 から 100                                                                                                                                                                                                                             |
| 色域          | PBP モードで内側の画面の指定規格で設定された色域を再現します。                                                                |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• Adobe RGB</li> <li>• sRGB</li> <li>• Rec.709</li> <li>• DCI-P3</li> </ul>                                                                                                                   |
| ガンマ         | PBP モードでの内側の画面の明るさを調整します。                                                                        |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1.6</li> <li>• 1.8</li> <li>• 2.0</li> <li>• 2.2</li> <li>• 2.4</li> <li>• 2.6</li> <li>• sRGB<br/>(SW270C のみ)</li> </ul>                                                                   |
| 色温度         | PBP モードで内側の画面の画像に色合い（寒色または暖色）を適用します。色温度の単位は K (Kelvin) 度です。色温度を低くするとディスプレイが赤くなり、色温度を高くすると青くなります。 |                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 5000K</li> <li>• 6500K</li> <li>• 9300K</li> </ul>                                                                                                                                          |

| アイテム   | 機能                                                                                                                                                                                                                             | 範囲       |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| コントラスト | PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のコントラストを調整します。                                                                                                                                                                                         | 0 から 100 |
| シャープネス | <p>PIP/PBP モードでの内側の画面（サブ画面）のシャープネスを調整します。</p> <p> メイン ソースのコントラストとシャープネスを調整するには、<b>カラー調整</b>メニューを開きます。詳細は、<a href="#">56 ページ</a>を参照してください。</p> | 0 から 100 |

## システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューから (メニュー) を選択します。
2. または を使ってシステムを選択します。
3. または を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 または を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 または を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

| アイテム          | 機能                                                                         |                                                                                                                                                                                                                   | 範囲                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| OSD 設定        | 言語                                                                         | <p>OSD メニューの言語を選択します。</p> <p> 本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>                                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>• English</li> <li>• Français</li> <li>• Deutsch</li> <li>• Italiano</li> <li>• Español</li> <li>• Polski</li> <li>• Český</li> <li>• Magyar</li> <li>• Română</li> <li>• Nederlands</li> <li>• Русский</li> <li>• Svenska</li> <li>• Português</li> <li>• العربية</li> <li>• 日本語</li> <li>• 한국어</li> <li>• 繁體中文</li> <li>• 简体中文</li> </ul> |
|               | 表示時間                                                                       | OSD メニューの表示時間を調整します。                                                                                                                                                                                              | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 5 秒</li> <li>• 10 秒</li> <li>• 15 秒</li> <li>• 20 秒</li> <li>• 25 秒</li> <li>• 30 秒</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                            |
|               | OSD ロック                                                                    | <p>モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p> <p> OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p> |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| キャリブレーションアラーム | モニタのキャリブレーションが推奨される場合は通知するように設定します。モニタを使用している間は、内蔵のタイマーにより使用時間が自動的に計算されます。 |                                                                                                                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

| アイテム                                        | 機能                                                                                                                                                                                                                                                                            |                | 範囲                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <b>USB-C 復帰</b><br>(SW270C のみ)              | この機能が無効に設定されている場合は、スタンバイモード中は USB-C™ ポートへの電源は供給されません。<br>モニタがスタンバイモード中も USB-C™ ポートに電源を供給し続けるには、 <b>オン</b> に設定してください。                                                                                                                                                          |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>                                                                                                                                                             |
| <b>OSD キーの明度</b>                            | 電源キーの LED 表示の明るさを調整します。                                                                                                                                                                                                                                                       |                | 0 から 5                                                                                                                                                                                                                           |
| <b>HDMI RGB PC 範囲</b><br>(SW320 / SW271 のみ) | カラスケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。                                                                                                                                                                                                                 |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動検出</li> <li>• RGB (0 から 255)</li> <li>• RGB (16 から 235)</li> </ul>                                                                                                                    |
| <b>RGB PC 範囲</b><br>(SW270C のみ)             | カラスケールの範囲を決定します。接続した HDMI/DP デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。                                                                                                                                                                                                              |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動検出</li> <li>• RGB (0 から 255)</li> <li>• RGB (16 から 235)</li> </ul>                                                                                                                    |
| <b>DP</b>                                   | データ転送用の適切な DP 規格を選択してください。                                                                                                                                                                                                                                                    |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1.1</li> <li>• 1.4</li> </ul>                                                                                                                                                           |
| <b>USB-C 構成</b><br>(SW271 / SW270C のみ)      | USB-C™ ポートを介して入力ビデオのリフレッシュレートを設定します。USB 転送速度は、USB-C™ テクノロジーの制限によりその都度変わります。詳細は、 <a href="#">69 ページの「USB-C™ を介したデータ転送のオプション (SW271 / SW270C のみ)」</a> を参照してください。<br> 入力ソースが USB-C™ のときに有効です。 |                | (SW271)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• UHD@60Hz + USB 2.0</li> <li>• UHD@30Hz + USB 3.1</li> </ul> (SW270C)<br><ul style="list-style-type: none"> <li>• QHD@60Hz + USB 2.0</li> <li>• QHD@60Hz + USB 3.1</li> </ul> |
| <b>オーディオ</b>                                | <b>音量調整</b>                                                                                                                                                                                                                                                                   | 音量を調整します。      | 0 から 100                                                                                                                                                                                                                         |
|                                             | <b>ミュート</b>                                                                                                                                                                                                                                                                   | オーディオ入力を無音にします | <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>                                                                                                                                                             |
| <b>AMA</b>                                  | LCD パネルのグレーレベルの応答時間を短縮化します。                                                                                                                                                                                                                                                   |                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>                                                                                                                                                             |

| アイテム       | 機能                                           | 範囲                                                                  |
|------------|----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|
| 自動電源オフ     | 省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。            | ・オフ<br>・10 分<br>・20 分<br>・30 分                                      |
| 自動回転       | モニタと一緒に OSD メニューも回転させます。                     | ・オン<br>・オフ                                                          |
| 解像度についての注意 | モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。 | ・オン<br>・オフ                                                          |
| カスタム キー 1  | カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。                  | ・輝度<br>・コントラスト<br>・入力<br>・カラーモード<br>・色温度<br>・ガンマ<br>・色域<br>・PIP/PBP |
| カスタム キー 2  | カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。                  |                                                                     |
| カスタム キー 3  | カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。                  |                                                                     |

(SW320 / SW271 のみ)

SW320 / SW271 Hotkey Puck のコントローラキーはここで構成します。

 SW270C に付属の Hotkey Puck G2 のコントローラキーを構成するには、70 ページの「コントローラキー メニュー (SW270C のみ)」をご覧ください。

| アイテム       | 機能                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 範囲                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| コントローラキー 1 | コントローラキー 1 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                         | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 輝度</li> <li>• コントラスト</li> <li>• Adobe RGB</li> <li>• sRGB</li> <li>• モノクロ</li> <li>• Rec.709</li> <li>• DCI-P3</li> <li>• HDR</li> <li>• DICOM<br/>(SW271 のみ)</li> <li>• 暗室</li> <li>• 校正 1</li> <li>• 校正 2</li> <li>• 校正 3 (SW271 のみ)</li> <li>• ユーザー 1</li> <li>• ユーザー 2</li> <li>• CAD/CAM<br/>(SW320 のみ)</li> <li>• デザイン<br/>(SW320 のみ)</li> </ul> |
| コントローラキー 2 | コントローラキー 2 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| コントローラキー 3 | コントローラキー 3 で機能やセットアップメニューにアクセスできるように設定します。                                                                                                                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| DDC/CI     | <p>PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。</p> <p> Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 情報         | モニタのプロパティ設定を表示します。                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 入力</li> <li>• 現在の解像度</li> <li>• 最適解像度</li> <li>• HDR (SW271 のみ)</li> <li>• モデル名</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                             |
| すべて元に戻す    | すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。                                                                                                                                                                                                                                                                                | <ul style="list-style-type: none"> <li>• はい</li> <li>• いいえ</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

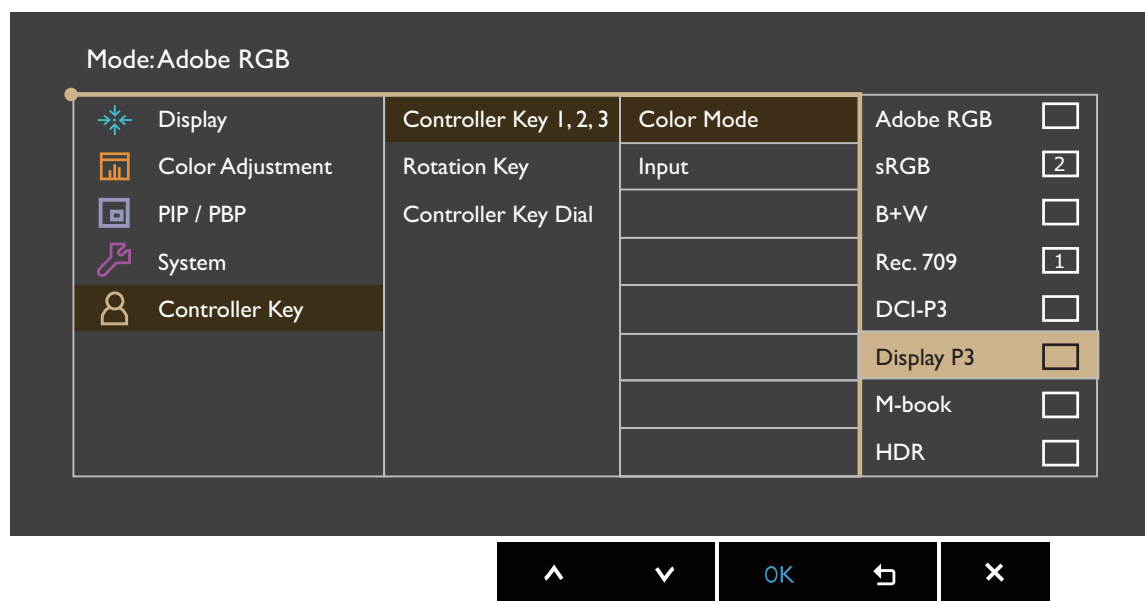
## USB-C™ を介したデータ転送のオプション（SW27I / SW270C のみ）

|           |                            |                            |
|-----------|----------------------------|----------------------------|
| SW27I     | 3840 x 2160@60Hz + USB 2.0 | 3840 x 2160@30Hz + USB 3.1 |
| リフレッシュレート | 60 Hz                      | 30 Hz                      |
| USB 転送速度  | 480 Mbps                   | 5 Gbps                     |

|           |                            |                            |
|-----------|----------------------------|----------------------------|
| SW270C    | 2560 x 1440@60Hz + USB 2.0 | 2560 x 1440@60Hz + USB 3.1 |
| リフレッシュレート | 60 Hz                      | 60 Hz                      |
| USB 転送速度  | 480 Mbps                   | 5 Gbps                     |

## コントローラキー メニュー（SW270C のみ）

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能が搭載されていないモデルの場合は、それらに関連する設定とアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキー メニューから （メニュー）を選択します。
2. または を使ってコントローラキーを選択します。
3. または を選択してサブメニューを開き、 または を使ってメニューアイテムを選択します。
4. または を使って調整するか、 または **OK** を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 または を選択します。
6. メニューを終了するには、 を選択します。

| アイテム           | 機能                                                                                                                                                                                                                                         | 範囲                                                                     |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| コントローラキー 1、2、3 | Hotkey Puck G2 のコントローラ キー 1 / 2 / 3 でアクセスできる機能を設定します。キーの位置については、 <a href="#">43 ページの「Hotkey Puck G2 とその基本操作（SW270C のみ）」</a> をご覧ください。<br>先にカテゴリーを選択してから、これらのキーでアクセスできるオプションを最大で 3 個まで選択します。選択したアイテムの横に表示される番号は、オプションが割り当てられたコントローラキーを意味します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・カラーモード</li> <li>・入力</li> </ul> |

| アイテム          | 機能                                                                                                                                                                             | 範囲                                                                                       |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| ローテーションキー     | Hotkey Puck G2 のローテーションキーでアクセスできる機能を設定します。キーの位置については、 <a href="#">43 ページの「Hotkey Puck G2 とその基本操作 (SW270C のみ)」</a> をご覧ください。<br>先にカテゴリーを選択してから、このキーでアクセスできるオプションを最大で 3 個まで選択します。 | <ul style="list-style-type: none"> <li>• カラーモード</li> <li>• 入力</li> <li>• ミュート</li> </ul> |
| コントローラキー ダイアル | Hotkey Puck G2 のダイヤル キーでアクセスできる機能を設定します。キーの位置については、 <a href="#">43 ページの「Hotkey Puck G2 とその基本操作 (SW270C のみ)」</a> をご覧ください。                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>• 輝度</li> <li>• コントラスト</li> <li>• 音量調整</li> </ul> |

# トラブルシューティング

## よくある質問 (FAQ)

### イメージング

- ?** 画像がぼやける。
- ✓** • ウェブサイトから **Resolution file** (解像度ファイル) をダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- VGA 延長ケーブルを使用しているときには、テスト用に延長ケーブルを外してください。画像の焦点が合っていることを確認してください。ウェブサイトで **Resolution file** (解像度ファイル) をダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、最適な画像になるようにステップに従って調整してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。
- ?** ネイティブ (最大) 解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：
- ✓** ウェブサイトから **Resolution file** (解像度ファイル) をダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。ネイティブ解像度を選択します。
- ?** ピクセル エラーが表示される。
- 一部のピクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合
- ✓** • LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
- 電源のオン / オフを切り替え。
- モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。
- ?** 画像が不自然な色で表示される。
- ✓** 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。
- 画像と色のリセット**を選択した後、**はい**を選択して色設定を初期値に戻します。
- それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3 つの基本色のうちのいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- ?** 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。
- ✓** ウェブサイトから **Resolution file** (解像度ファイル) をダウンロードします (3 ページの「製品サポート」を参照してください)。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。

- ? モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ✓ 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、画面モードで入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[53 ページの「縦横比」](#)を参照してください。
- ? 画像が片側に寄ってしまう。
- ✓ ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（[3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください）。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ? スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：
- ✓
- ・省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
  - ・画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。

## 電源 LED インジケータ

- ? LED が白色点灯または点滅しています。
- ✓
- ・LED が白く点灯しているときには、モニタの電源が入っています。
  - ・LED が白く点灯し、画面に**範囲外です**というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。ウェブサイトから **Resolution file**（解像度ファイル）をダウンロードします（[3 ページの「製品サポート」](#)を参照してください）。「スクリーンの解像度の調整」を参照してください。その後、最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
  - ・LED が白色点滅している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
  - ・LED がオフであれば、電源のメイン ソケット、外部電源、メイン スイッチをチェックしてください。

## OSD コントロール

- ? OSD コントロールにアクセスできません。
- ✓ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

## OSD メッセージ

- ❓ コンピュータがブートアップする間、「範囲外です」というメッセージが表示される。
- ✓ コンピュータがブートアップする間、「範囲外です」というメッセージが表示される場合は、オペレーティング システムまたはグラフィック カードがコンピュータと互換性の問題があることを意味しています。システムが自動的にリフレッシュ レートを調整します。オペレーティング システムが起動するまでお待ちください。

## オーディオ

- ❓ 外付けスピーカーから音が出ない。
- ✓
  - ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
  - 出力が正しく接続されていることを確認してください。
  - 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
  - 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。
  - USB-C™ 接続が完了したら、ラップトップで適切なオーディオ出力設定が選択されていることを確認してください。「USB ヘッドフォン」のようなオプションを探してください。

## HDR

- ❓ HDR : エミュレートというメッセージが表示されます。
- ✓ 入力コンテンツは HDR に対応しておらず、モニタは HDR エミュレート モードになっていることを意味しています。[47 ページの「HDR テクノロジーを使う」](#)をお読みにになり、サポートされるプレーヤー、コンテンツ、認証されたケーブルが使用されているか確認してください。

## USB-C™ 接続（USB-C™ ポート搭載モデル）

- ❓ USB-C™ 接続ではラップトップから音声も画像も出力されません。
- ✓ ケーブルの接続状況とメニュー設定を次の順番で確認してください。
  - USB-C™ ケーブルがモニタとラップトップに正しく接続されているか確認してください。詳細は、[19 ページの「PC ビデオケーブルを接続します。」](#)を参照してください。
  - **表示 > 入力**で入力源が **USB-C** になっているか確認してください。

## それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、[Support.BenQ.com](https://support.benq.com) まで電子メールにてお問い合わせください。